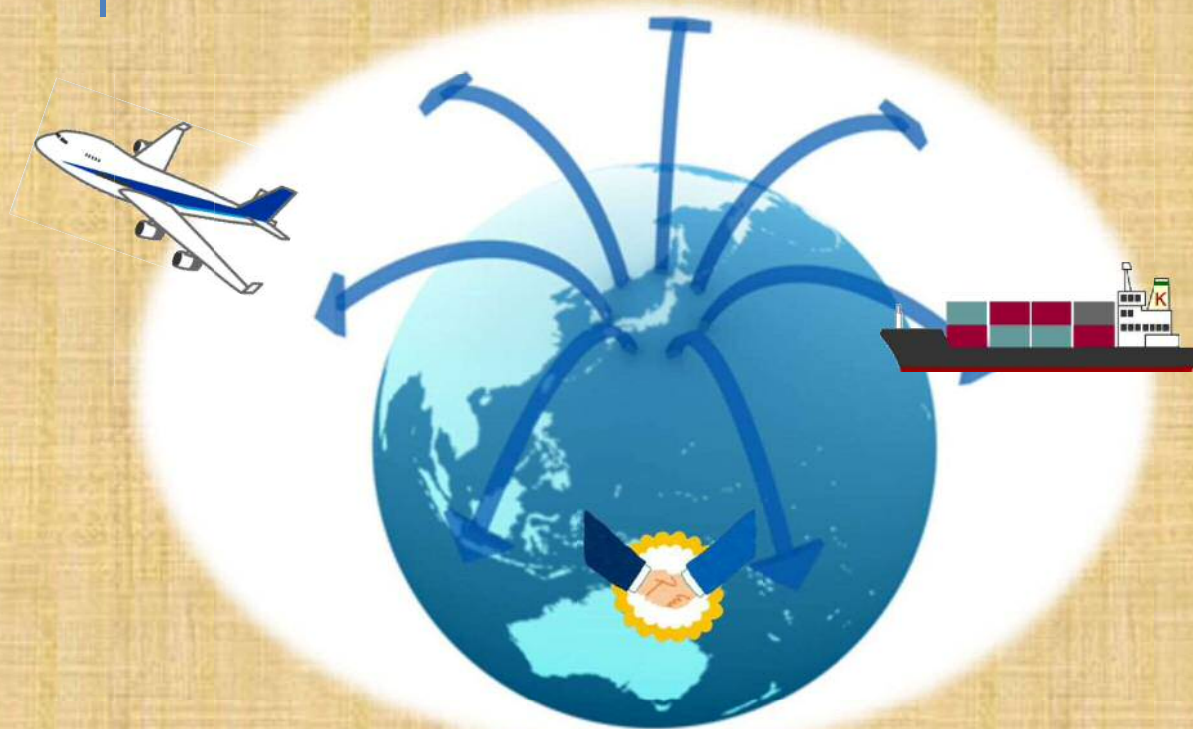


2016. 9

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート(韓国)	1
貿易アドバイザーセミナー報告	6
Information	11
混載貨物輸出業者育成事業のご案内	14
鹿児島空港航空貨物利用促進事業のご案内	16
ライブラリー近着図書資料情報	17
鹿児島税関支署管内貿易情報(7月分)	19
外国貿易コンテナ(薩摩川内・鹿児島・志布志)	32
貿易相談のご案内	38
新規入会会員募集のご案内	39
引き合い情報・企業情報等を掲載しているホームページ	40
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内	41



(一財)自治体国際化協会ソウル事務所 飯伏 雅輝

ソウルに派遣されて2年目になり、ようやく韓国の生活にも慣れてきたところです。

さて、鹿児島と言えば焼酎ですが、ここ韓国でも飲食店等で日本のお酒を目にします。以前このページ(2015.9月号)で「韓国のお酒事情」と題してご紹介したところですが、その続編として今回は日本酒にスポットを当て、韓国の日本酒事情と私が所属している自治体国際化協会ソウル事務所が一般の韓国人向けに行ったアンケート調査の結果についてお伝えします。

1. 韓国への日本酒の輸出状況

韓国への日本酒の輸出状況につきまして、直近5年間の輸出推移を見ますと、数量ベース、金額ベースともに横ばいです。一方、ビールの輸出状況はというと、以前のレポートでもお伝えしたとおり、日本ビールが人気を博しており、右肩上がりでの輸出が伸びています。(図1)

私の周囲の韓国人からは、昔に比べると日本式居酒屋は結構増えたという話は聞くものの、実際行ってみると主に韓国ビールや韓国焼酎が飲まれているのが現状です。

ただ、2011年から2015年の日本から韓国への輸出に関する比較では、金額ベースで13%増、数量ベースで19%増であることから、わずかではありますが、この5年間で単価の低い日本酒の需要が伸びたことが分かります。(表1)

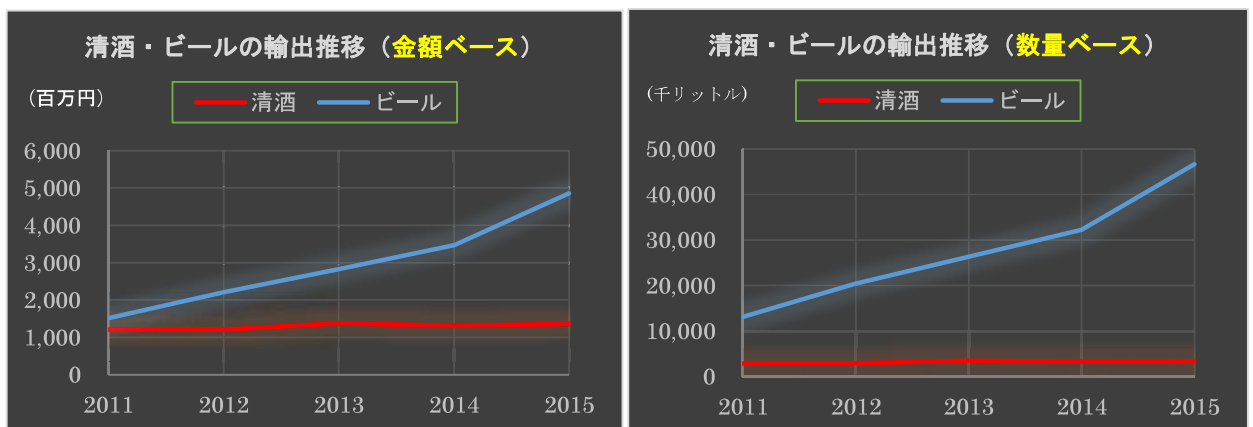


図1 (財務省貿易統計をもとに筆者作成)

年	2011	2015	増加率(2011→2015)
金額(百万円)	1,208	1,364	13%
数量(千リットル)	2,828	3,367	19%

表1 (財務省貿易統計をもとに筆者作成)

2. 日本酒アンケート 調査概要

自治体国際化協会ソウル事務所では、今年3月にお酒を飲む一般の韓国人に対し、日本酒に関する意識調査を実施しました。

(1) 調査地域

ソウル特別市、仁川広域市、京畿道

(2) 調査対象

(1) に在住する満20歳以上の男女かつ日本酒認知者800名

(3) 対象者構成

	20代	30代	40代	50歳以上	合計
男性	100	100	100	100	400
女性	100	100	100	100	400
合計	200	200	200	200	800

(4) 調査期間

2016年3月8日～11日

3. 調査結果

ここでは、アンケートを実施した結果、特に私が気になったデータについて、一部紹介したいと思います。

(1) 日本酒の飲酒経験について

Q1. 飲酒経験があるお酒の種類をすべて選択してください。
Q2. 普段最も多く飲む酒類をひとつ選択してください。

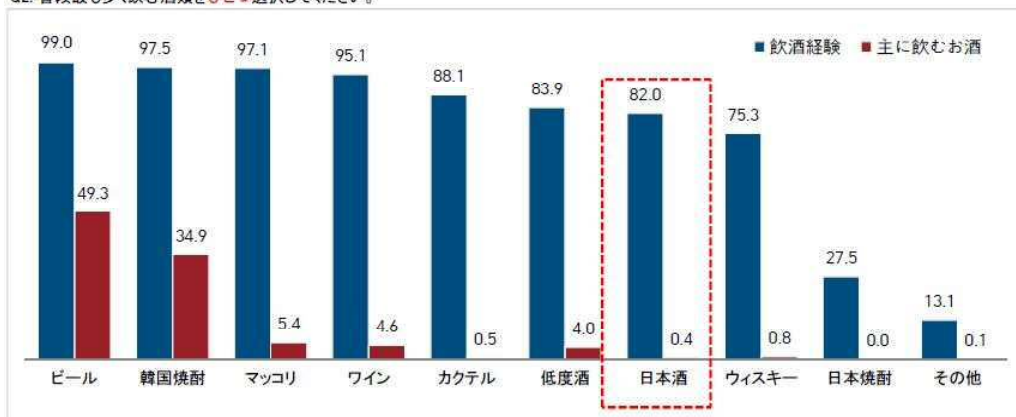


図2

まず、韓国人の日本酒の飲酒経験について、アンケート対象者のうち82%は、飲酒経験はあるものの、主に飲まれているお酒として集計すると、全体の0.4%に過ぎません。(図2)

つまり、このアンケート結果によると対象地域での飲酒経験ベースにおける日本酒市場は全体の0.4%であるということが分かります。ビール、韓国焼酎、マッコリ、ワインには及ばないことは想像できましたが、日頃、ソウル市内で日本酒が置いてある日本式居酒屋をよく見かけるので、ある程度馴染みのあるお酒かなと思っていたのですが、

まさかカクテル、ウィスキーにも及ばないとは、予想外の結果となりました。

ましてや、鹿児島県の芋焼酎が含まれている日本焼酎を見てみますと、さらに低いことが分かります。

(2) 日本酒の飲酒頻度について

Q1.1週間にお酒をどの程度飲んでいますか？お酒の種類を考慮せず、平均的な飲酒回数を選択してください。
Q2.日本酒の飲酒頻度を選択してください。



図3

次に、日本酒の飲酒頻度について見ていきます。韓国人は、よくお酒を飲むイメージがあると思いますが、大方予想通りで、一般酒類で6割近くが1週間に1回以上という飲酒頻度です（図3、青グラフ）。一方、お酒を日本酒に特定すると、一般酒類に相反するかのように、一気に頻度が落ちます。図3からすると、およそ半分の対象者が6ヶ月に1回飲むか飲まないかの頻度です。このグラフから、韓国人は飲酒頻度が多いものの、日本酒を飲む機会はそれほど無いということが分かります。

(3) 日本酒の消費方法について

Q.日本酒の飲酒及び消費方法をすべて選択してください。



次に、日本酒の消費方法ですが、圧倒的に「飲食店で飲む」人の割合が多いようです（図4）。また、「購入して自宅で飲む」人が3割近く、「購入して知人・家族・親戚などにプレゼントしたことがある」が1割未満であることから、個人による需要の創出や拡大は厳しい状況であると思われます。

図4

(4) 日本酒の認知度について

Q.日本酒について、どの程度の知識がありますか。



図5

次に、日本酒の認知度について見ていきます。全体の半分以上が「日本酒という名前以外ほとんど知らない」と回答しています(図5)。つまり、日本では“プレミア”の冠がつく日本酒も、韓国ではごく一部の人たちに受け入れられるものの、大半の人たちには、どのような価値があって、普通の日本酒とどのような違いがあるか、分からないのではないかと思います。なお当然ですが、図5からは日本酒の飲酒頻度が多い人ほど、日本酒に対する認識が高いことが伺えます。

(5) 日本酒産地の認知度について

Q.日本酒の産地と聞いて思い浮かぶ日本の自治体をすべて選択してください。



図6

最後に、日本酒産地による認知度の違いについて見ていきます。アンケートの結果、日本酒の産地として飛び抜けて有名な地域というのはありませんでした(図6)。むしろ「思い浮かばない」と回答した人が47%を占め、この結果を見ると、日本酒を認知していても産地にはあまりこだわっていないものと思われる。

4. 所感

今回のアンケート結果を通じて、韓国人の一般生活において、思ったより日本酒が浸透していないという印象を受けました。

今回は日本酒に的を絞って調査していますが、これらのアンケート結果を踏まえて、

韓国では日本酒に比べあまり普及していない鹿児島芋焼酎などの浸透に向けた傾向と対策のヒントを掴むことができたらと思います。

今回、ここで紹介させていただいた調査結果以外の詳細なデータについて、弊所ホームページに掲載していますので、お時間があるときにご覧ください。

<参考>

- ・ 韓国人の日本酒に関する意識調査報告書（自治体国際化協会ソウル事務所）

<http://www.clair.or.kr/blboard/read.asp?bc=217&dpage=1&line=5&no=68&G=2&L=1&S=7>

- ・ 財務省貿易統計（国税庁 HP）

http://www.nta.go.jp/shiraberu/senmonjoho/sake/yushutsu/yushutsu_tokei/index.htm



貿易 アドバイザー セミナー in 鹿屋

平成 28 年 8 月 5 日

日時・場所

平成 28 年 8 月 5 日 (金)

ホテルさつき苑 (鹿屋市)

セミナー : 13 時 15 分

個別相談 : 17 時 15 分

懇親会 : 18 時 00 分

概要

平成 28 年 8 月 5 日、鹿屋市にて「貿易アドバイザーセミナー」を開催しました。

輸出に携わる 3 名の貿易アドバイザーと、関係機関、地元企業等による講演を行い、大隅地域の自治体、企業への輸出理解と促進を目的として開催されました。

貿易協会として、初めて開催した今回の貿易セミナー。参加者 50 名を超え、たくさんの反響を頂きました。

講演内容

◆第一部◆

1. 「鹿児島から世界へ～食品の輸出～」

講師 弓場貿易(株) 代表取締役社長 弓場 秋信

2. 「貿易通関業務について」

講師 : (株)共進組 海外営業部部长 梅木 洋一郎

3. 「鹿児島銀行の海外展開支援メニューについて」

講師 : (株)鹿児島銀行 国際ビジネス推進室 室長 西田 毅

◆第二部◆

4. 「TPP 協定における原産地規則及び AEO 制度について」

講師 : 長崎税関 業務部原産地調査官付上席調査官 井上 健

5. 「新輸出大国コンソーシアムについて」

講師 : JETRO 鹿児島貿易情報センター 所長 永盛 明洋

6. 「鹿児島県の海外展開支援施策について」

県観光交流局かごしま PR 課主事兼鹿児島県貿易協会書記 福永 脩

◆第三部◆

7. 「株式会社オキスの取組について」

講師 : (株)オキス 代表取締役 岡本 孝志

「鹿児島から世界へ～食品の輸出～」

講師：弓場貿易(株) 代表取締役社長 弓場 秋信

○輸出のメリット・デメリット

- ・市場拡大。
- ・受注ロットが大きくなることで、稼働率のアップ、製造コストの削減になる。

○輸出を始めるにあたり

- ・海外で需要が見込める製品は、品質、価格、市場。
- ・最低限必要な経営資源→ 語学・情報・専門知識を持った人材確保、財政基盤、ホームページ環境。
- ・経営者の覚悟→ 強い意志、忍耐力、未来への展望を持つ。
- ・リスク把握→ 支払方法、為替相場、輸出国の治安。

○鹿児島県産農林水産物への期待と課題点

- ・菓子→ ナショナルブランドとは一線を引いた薩摩芋などを原料とした商品開発。冷凍施設の重要性。
- ・緑茶→ お菓子など業務用抹茶の需要有り！ 残留農薬の規制をクリアすることが求められる。
- ・原木→ 順調に輸出拡大中。助成金の寄与率が高い。中国での建築用認可取得が必要。



「貿易通関業務について」

講師：(株)共進組 海外営業部部长 梅木 洋一郎

○輸出貿易手続きの流れ

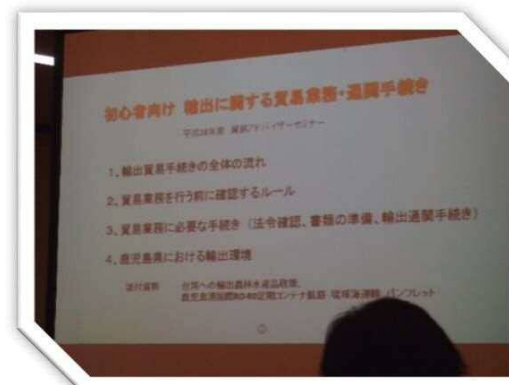
売買契約→ 船積みに合わせて商品調達→ 許可、申請手続き→ 船積予約→ 保税地域へ貨物の搬入→ 輸出申請→ 貨物をCYへ→ 船荷証券発行→ 船積み、書類の送付→ 銀行で貨物代金受領

○海外業者との取引ルール

1. 建値条件 FOB, CFR, CIF等
2. 輸出規制 法律上の輸出規制対象品目の確認等
3. 現地の輸入規制 取引輸入地での規制や検査必要基準の確認
4. 決済方法 「送金ベース」なのか「LCベース」なのか等

○必要な手続き

- ・輸出梱包(SHIPPING MARK)
梱包の見やすいところに、仕向港、ケースナンバー、重量などを記載する。
- ・輸出手段の確保(BOOKING)
船便および空便の予約確保。船積申込、コンテナ搬入票の提出。
- ・書類の準備
送り状(INVOICE)、梱包明細書(PACKING LIST)の作成。



「鹿児島銀行の海外展開支援メニューについて」

講師：(株)鹿児島銀行 営業支援部国際ビジネス推進室 室長 西田 毅

○株式会社GLコネクトの紹介

・伊藤忠商事、あおぞら銀行、地方銀行5行、鹿児島銀行、金融取引事業者等からなる共同事業体。企業の海外展開などのサポートとして、国内外への販路拡大、コンサルティング機能の提供、ファイナンスビジネスを機能、ノウハウ、リスク管理、事業面で補完する機能を提供している。

○幅広い分野の専門化集団との業務提携

- ・外国銀行（インドネシア、タイ、ベトナム、香港、フィリピン）
現地の経済・投資情報の提供、融資・送金サービスの提供等。
- ・海外進出コンサルタント
市場調査、信用調査。ビジネス・マッチング事業等。
- ・法務・会計事務所
海外拠点設立、事業展開、撤退のサポート。会計、管理体制強化サポート等。



「TPP 協定における原産地規則及び AEO 制度について」

講師：長崎税関 業務部原産地調査官付上席調査官 井上 健

○税関の役割

- ・外国から輸入される貨物、旅行客の携帯品などに対し、関税や消費税を賦課・徴収する。
- ・不正薬物や、銃器、テロ関連物資など、輸出入が禁止・規制されている物品の取締。

○TPP 協定について

原産地規則の3基準（①原産地、②積送、③手続的規定）

- ①完全生産品、原産材料のみから生産される産品、実質的変更基準を満たす産品。
- ②TPP 締約国から日本へ直送、または第3国(非締約国)を経由する場合は、税関の管理下におかれ、新たな作業(積卸等)が行われていないこと。
- ③日豪 EPA 同様、自己申告制度が採用されている。



「新輸出大国コンソーシアムについて」

講師：JETRO 鹿児島貿易情報センター 所長 永盛 明洋

○農林水産物・食品輸出に関するJETROのサポート

1. 情報提供・スキル支援

- ・各国の輸入規制調査 ・各国の食品安全法調査
- ・マーケティング調査 ・輸出に活用できる制度の調査
- ・実施調査例 等

2. 商流構築支援

- ・海外見本市、商談会への参加支援
- ・国内商談会(バイヤー招聘)の参加支援

○新輸出大国コンソーシアム

全国 9 カ所に、JETROと専門家からなるコンソーシアムを設置し、海外展開を目指す中小企業等きめ細かい総合支援をするサービス。

《特徴》

- ・地域密着 ・全国に配置された専門家 ・海外展開計画～販路開拓、操業支援まで一貫したサポート体制
- ・企業の課題に応じた、専門分野(ものづくり、サービス、農林水産・食品等)の個別支援。



「鹿児島県の海外展開支援について」

講師：鹿児島県かごしま PR 課主事 兼
鹿児島県貿易協会書記 福永 脩

○助成金の案内

- ・混載貨物輸出業者育成事業
県内外貿港利用し、県産食品を混載輸出した企業に対し、12～25 万円の助成金が交付される。
- ・鹿児島空港航空貨物利用促進事業
鹿児島空港の冷蔵冷凍施設利用企業に対し、施設使用料、陸送料の助成金が交付される。

○イベント紹介

- ・イオンマレーシアにおける JAPAN フードフェア出展者募集
- ・鹿児島県産品輸出商談会 2016 出展者募集



「株式会社オキスの取組について」

講師：(株)オキス 代表取締役 岡本 孝志

○オキスから見た海外の可能性

- ・消費地関東より近いアジア
- ・富裕層市場が大きい
- ・本物の日本食が求められている

○現在の輸出状況

- ・香港、台湾、シンガポール、イギリス、フランス、ドイツへ輸出

○ネット通販の可能性

- ・シンガポールの通販サイトに掲載してすぐに注文が入った。今後の販売量拡大が見込める

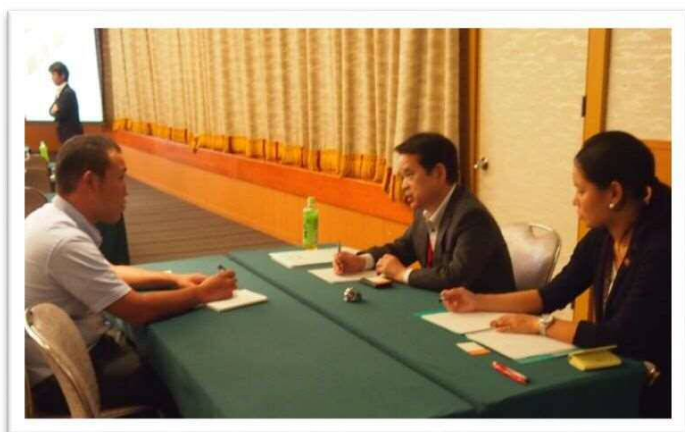
○今後の展開は？

- ・選択肢 → 商社と組む、店舗を作る、商社機能を作る
- ・仕組作り → 行政、銀行等とのコラボの重要性

チーム鹿児島で取り組んで行くことが大切！！



個別相談



◆ 7社参加

「じっくり個別に相談ができ、次への第一歩として大変参考になった」という声を多くいただきました。

今回のセミナー開催にあたり、事前に大隅地域の自治体、商工会議所、商工会、企業等を訪問し、貿易協会の活動内容についての説明と、セミナーへの参加依頼を行いました。

ご協力いただいた皆様、本当に有難うございました。

【Information】

農林水産物・食品輸出商談スキルセミナーのご案内

輸出商談会においては、短い時間の中で、バイヤーに商品説明・売り込み、価格と取引条件の紹介などを効率的かつ効果的にすることが求められます。

今回は、講師が商社マン時代に培った豊富なビジネス経験を踏まえ、商談前に行なうべき準備～商談当日の進め方～商談後の効果的なフォロー方法、その他輸出を進めるにあたっての留意点についてご説明いたします。

輸出・商談スキルの向上を図りたい事業者の皆様は、ふるってご参加ください。

【日時】<鹿屋市開催> 9月26日(月)13時00分～17時00分

<鹿児島市開催>9月27日(火)13時00分～17時00分

【会場】<9/26 鹿屋市>大隅加工技術研究センター(住所:鹿屋市串良町細山田4938)

<9/27 鹿児島市>ソーホーかごしま 会議室AB(住所:鹿児島市易居町1番2号)

【内容】・貿易実務の基礎(インコタームズ、決済、輸送、規制の確認方法など)

・商談前の準備(資料作成など) ・商談の進め方について(交渉、商品PRのポイント)

・商談後の対応について(効果的な事後フォロー) ・契約書作成の留意点など

【締切】9月21日(水)

→詳細、お申込みはこちらから。

<9/26 鹿屋市開催> <https://www.jetro.go.jp/events/kag/c0f421245c14c722.html>

<9/27 鹿児島市開催> <https://www.jetro.go.jp/events/kag/1c5b03740ee52c45.html>

お問い合わせ ジェトロ鹿児島 担当:城倉

TEL:099-226-9156 FAX:099-222-8389

Email:KAG@jetro.go.jp

「マレーシアにおけるビジネス機会」セミナー(東京・神戸)開催のご案内

国際機関日本アセアンセンターは、マレーシア政府、ほか団体と共催で、セミナー(東京・神戸)を開催いたします。

マレーシア経済の現状と将来展望、貿易投資に関する最新政策、製造業や関連サービス産業における投資環境などです。新しいビジネス機会創出への政府の政策方向性、TPPから生じる投資機会などについてもお伝えします。

◇東京会場◇

【日時】10月3日(月)

【会場】ホテルニューオータニ (東京都千代田区紀尾井町4-1)

セミナー 宴会場階「鳳凰の間」

個別ビジネス相談会 宴会場階「翠鳳の間」

◇神戸会場◇

【日時】10月5日(水)

【会場】神戸ポートピアホテル (神戸市中央区港島中町6丁目10-1)

セミナー 南館1F「大輪田Bの間」

個別ビジネス相談会 南館B1「トパーズ」

【参加費】無料

→詳細、お申込みはこちらから。

東京会場 <https://www.midajapan.or.jp/tokyo.html> ※申込み締切日:9月20日(火)

神戸会場 <https://www.midajapan.or.jp/kobe.html> ※申込み締切日:9月28日(水)

お問い合わせ マレーシア投資開発庁(東京事務所) 担当:前川・井上

TEL:03- 5777-8808 FAX:03- 5777-8809

E-mail: midatokyo@midajapan.or.jp

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
10月4日(火)～ 10月7日(金) 東京ビッグサイト	TOKYO PACK 2016 - 2016東京国際包装展 【包装、測定機器、マテハン機器、紙・紙製品】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/TokyoInternational_49266
10月5日(水)～ 10月7日(金) インテックス大阪	第19回 関西 機械要素技術展 【金属製品、金属加工、精密・測定機器、産業用機器、工具】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/MTech_49353
10月5日(水)～ 10月7日(金) 東京ビッグサイト	食品開発展2016(Hi/S-tec) 【農林水産物、食・飲料、食品加工、ヘルスケア、測定機器、品質管理】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/HiStec_49527
10月12日(水)～ 10月14日(金) 幕張メッセ	第13回 国際 フラワーEXPO 【農林水産物、園芸、造園】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/IFEX_49474
10月12日(水)～ 10月15日(土) 東京ビッグサイト	国際航空宇宙展(ジャパン エアロスペース2016) 【航空・宇宙関連機器、設備】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/JA2016_44871
10月26日(水)～ 10月28日(金) 幕張メッセ	Japan IT Week 秋 2016 【通信、情報処理、コンピュータ、マーケティング】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/JapanIT_49291
10月26日(水)～ 10月28日(金) 東京ビッグサイト	第38回 ジャパンホームショー 【建築・建設、衛生設備、空調、造園】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/JapanHome_51930
10月26日(水)～ 10月29日(土) ポートメッセなごや	メッセナゴヤ2016 【総合見本市】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/MesseNagoya2016_49671
10月26日(水)～ 11月7日(月) 明治神宮外苑絵画館前	TOKYO DESIGN WEEK 2016 【デザイン、家具・インテリア用品、美術工芸品】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/TOKYODESIGN_50469
10月31日(月)～ 11月2日(水) 東京ビッグサイト	産業交流展2016 【情報処理、コンピュータ、環境、リサイクリング、医療技術、先端技術】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/TIIE2016_51263

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
11月6日(日)～ 11月9日(水) 米国 / シカゴ	PACK EXPO International 【包装、産業用機器、生産技術】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/PACKEXPO_47833
11月6日(日)～ 11月10日(木) フランス / パリ	EQUIP HOTEL PARIS-エキップホテル 【ホテル、レストラン、店舗用設備・機器、衛生設備】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/EQUIPHOTEL_51634
11月9日(水)～ 11月13日(日) イタリア / ボローニャ	International Agricultural and Gardening Machinery Exhibition 【農林水産物、園芸・造園、産業用機器】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/EIMAInternational_47704
11月14日(月)～ 11月17日(木) ドイツ / デュッセルドルフ	MEDICA 【医療・病院用機器、医療技術、医薬品、精密機器】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/MEDICA_49848
11月15日(火)～ 11月17日(木) オランダ / アムステルダム	Marine Equipment Trade Show 【ボート、ボート用品、各種小型船舶、産業用機器・設備】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/METSTRADEshow_51412
11月21日(月)～ 11月24日(木) アラブ首長国連邦 / ドバイ	The Big 5 Dubai 【建築・建設、衛生設備】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/TheBig_50721
11月22日(火)～ 11月24日(木) ドイツ / ニュルンベルク	SPS IPC Drives 2016 【情報処理、コンピュータ、電気・電子、産業用機器】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/SPSIPC_51471
11月22日(火)～ 11月25日(金) 中国 / 上海	baumaChina 2016 【建築・建設、土石、産業用機器、マテハン機器】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/baumaChina_47963
11月29日(火)～ 12月2日(金) フランス / リヨン	Pollutec Lyon 2016 【環境、リサイクリング、エネルギー、計測機器】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/PollutecLyon_46199
11月29日(火)～ 12月2日(金) シンガポール	The 21st International Oil & Gas Industry Exhibition & Conference 【鉱業、エネルギー、マテハン機器、物流】	https://www.ietro.go.jp/j- messe/tradefair/OSEA2016_47959

混載貨物輸出業者育成事業のご案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会では、鹿児島県の委託を受け、食品輸出の振興及び県内外貿港の利用促進を目的とする「混載貨物輸出業者育成事業」を実施します。

この事業は、県内外貿港を利用し、本県で収穫、生産又は製造された食品衛生法第4条に規定する食品を輸出する県内の貿易事業者、流通事業者及び生産者等に交付するものとし、製造者又は生産者が異なる食品の混載輸出が条件となります。

助成制度の活用をご希望の方は、協会ホームページ（下記参照）より申請書等をダウンロードし、事務局までお申込ください。

<http://www.kibc-jp.com/index.htm>

【助成対象者】

- ①鹿児島県内外貿港からの輸出であること。
- ②本県で生産または製造された食品衛生法第4条に規定する食品の輸出であること。
- ③製造者または生産者が異なる食品が混載されているコンテナ輸出であること。
- ④毎年4月1日から翌年3月31日までに実施された輸出であること。

【助成金の額等】

貨物コンテナのサイズ	助成額
20 フィート	150,000 円
40 フィート	250,000 円

※助成金の交付は、交付申請の受付順とし、予算の範囲内で行うものとする。

※前年度当事業の利用実績がある場合は、20 フィート 120,000 円、

40 フィート 200,000 円とする。

【助成までの流れ】

- ①交付申請書（第1号様式）に下記の書類を添えて協会に提出する。
 - (1)事業計画書（第2号様式）
 - (2)その他協会が必要と認める書類
- ②交付申請書の内容を審査後、協会より助成金交付決定通知書を交付。
- ③事業完了の日から30日以内に、実績報告書（4号様式）及び次の(1)～(7)に定める必要書類を添えて、協会に提出する。
 - (1) 事業実績書（別紙1）
 - (2) 輸出品目内訳書（別紙2）

- (3) 船荷証券 (B/L) の写し
 - (4) 送り状 (Invoice) の写し
 - (5) パッキングリストの写し
 - (6) 輸出品の納品書, 販売証明書等県産品であることを証明できる書類
 - (7) その他協会が必要とする書類
- ④実績報告書を審査後、交付確定通知書を協会より交付。
 - ⑤交付確定通知書を受領後、助成金交付請求書 (6号様式) を協会に提出する。
 - ⑥助成金の交付。

《お問合せ先》公益社団法人鹿児島県貿易協会 担当：肥後/谷口
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号 (県庁9FかごしまPR課内)
TEL : 099-251-8484 FAX : 099-251-8483
E-mail : info@kibc-jp.com

鹿児島空港航空貨物利用促進事業のご案内

公益社団法人鹿児島県貿易協会では、鹿児島空港国際化促進協議会の委託を受け、鹿児島空港の国際定期路線の安定的運行と国際空港貨物の需要拡大を目的とする「鹿児島空港航空貨物利用促進事業」を実施します。

この事業は、鹿児島空港貨物ビル航空会社棟（南国交通(株)上屋内）に設置された冷蔵冷凍施設を利用して、鹿児島県産品等（本県で収穫、生産又は製造された食品衛生法第4条に規定する食品）を輸出する荷主に交付するものです。

助成制度の活用をご希望の方は、協会ホームページ（下記参照）より申請書等をダウンロードし、事務局までお申込ください。

<http://www.kibc-jp.com/index.htm>

【助成の条件】

- ①鹿児島空港からの輸出であること。
- ②鹿児島空港貨物ビル航空会社棟（南国交通(株)上屋内）に設置された冷蔵冷凍施設を利用した輸出であること。
- ③本県で生産または製造された食品衛生法第4条に規定する食品の輸出であること。
- ④平成28年4月1日から平成29年3月31日までに実施された輸出であること。

【助成金の額等】

項目	助成額
鹿児島空港貨物ビル航空会社棟（南国交通(株)上屋内）に設置された冷蔵冷凍施設使用料 ※1	1 kg当たり 100 円
鹿児島空港貨物ビル航空会社棟（南国交通(株)上屋内）までの陸送費 ※2	陸送費に係る経費の1 / 2 上限額 30,000 円

※1 貨物上屋施設利用料のうち、基本料及び冷蔵冷凍庫施設使用料に対し、助成する。

※2 冷蔵冷凍施設使用料の助成を受ける場合に、冷蔵冷凍施設までの陸送費等に係る経費に対し助成

※3 助成金の交付は、交付申請の受付順とし、予算の範囲内で行うものとする。

【助成までの流れ】

- ①事業完了の日から30日以内に交付申請書(第1号様式)に下記の書類を添えて協会に提出する。
 - (1) 実績報告書(第2号様式)
 - (2) 航空貨物輸送状(AWB)の写し
 - (3) 輸出品の納品書又は産地及び種別(食品・非食品の別)が記載された書類
 - (4) 経費の内訳の記載された請求書又は領収書の写し
 - (5) その他協会が必要と認める書類
- ②交付申請書の内容を審査後、協会より助成金交付決定通知書を交付。
- ③交付確定通知書を受領後、助成金交付請求書(4号様式)を協会に提出する。
- ④助成金の交付。

《お問合せ先》公益社団法人鹿児島県貿易協会 担当：橋口/谷口
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号（県庁9階かごしまPR課内）
TEL：099-251-8484 FAX：099-251-8483
E-mail：info@kibc-jp.com

近 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。

載掲されている資料は自由に閲覧することができます。

★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。

※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望もうけつけております。

揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー近着図書(H28.7.21～H28.8.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	アジ研 ワールド・トレンド 8月号	日本貿易振興機構アジア経済研究所	2016/07/21
2	TSR情報 No.2600	東京商工リサーチ	2016/07/22
3	日経ビジネス No.1851	日経BP社	2016/07/22
4	日本貿易会月報 7・8月号	一般社団法人 日本貿易会	2016/07/26
5	TSR情報 No.2601	東京商工リサーチ	2016/07/29
6	日経ビジネス No.1852	日経BP社	2016/08/01
7	台湾情報誌 交流 vol.904	公益財団法人 交流協会	2016/08/01
8	鹿児島税関支署 管内貿易概況(速報値) 平成28年6月分	鹿児島税関支署	2016/08/01
9	鹿児島税関支署 管内貿易概況(速報値) 平成28年上半年期分	鹿児島税関支署	2016/08/01
10	日本の食料輸出統計(2015年) Food&Agriculture 別冊	日本貿易振興機構(ジェトロ)	2016/08/01
11	日本の食料輸入統計(2015年) Food&Agriculture 別冊	日本貿易振興機構(ジェトロ)	2016/08/01
12	商工金融 (地方創生と中小企業)	一般社団法人 商工総合研究所	2016/08/01
13	TSR情報 No.2602	東京商工リサーチ	2016/08/05
14	ゆにわーど 2016/Ⅱ vol.53	国際連合工業開発機構	2016/08/05
15	日経BP総合研究所レポート	日経BP社	2016/08/08
16	日経ビジネス No.1853	日経BP社	2016/08/08
17	AFCフォーラム 8月号	日本政策金融公庫	2016/08/08
18	中華民国 台湾投資通信 vol.251	中華民国 經濟部 投資業務処	2016/08/09
19	ジェトロセンサー 9月号	日本貿易振興機構(ジェトロ)	2016/08/12
20	サービス産業海外進出ガイド ～事業計画の立て方・失敗しない契約の進め方～	日本貿易振興機構(ジェトロ)	2016/08/12

21	TSR情報 No.2603	東京商工リサーチ	2016/08/15
22	飛龍 FLYING DRAGON 日本香港協会ニュース No.83	日本香港協会	2016/08/15
23	TSR情報 盛夏特集2016 鹿児島版	東京商工リサーチ	2016/08/16
24	KER経済情報 8月号	株式会社九州経済研究所	2016/08/16
25	TSR情報 No.2604	東京商工リサーチ	2016/08/19
26	財界九州 9月号	(株)財界九州社	2016/08/19

鹿児島税関支署 管内貿易概況（速報値）

平成 28 年 7 月分

<div style="border: 1px solid blue; padding: 2px; display: inline-block;">輸出</div> 前年同月比(▲17.7%)二桁台の減少	輸入	前年同月比(▲15.0%)二桁台の減少
輸出 「再輸出品」(前年同月比7.0倍)、「魚介類及び同調製品」(同2.1倍)などが増加したものの、「ゴム製品」(同62.8%)、「パルプ及び古紙」(同17.6%)、「輸送用機器」(同6.5%)などが減少したことにより、総額では、22億93百万円(同82.3%)と3ヵ月連続の減少となった。		
輸入 「木製品及びコルク製品(除家具)」(前年同月比2.1倍)、「魚介類及び同調製品」(同158.3%)などが増加したものの、「原油及び粗油」(同84.7%)、「穀物及び同調製品」(同71.8%)、「飼料」(同91.3%)などが減少したことにより、総額では、924億65百万円(同85.0%)と24ヵ月連続の減少となった。		

管内動向		参照：付表1、2ページ	
	貿易額	前年同月比	増減等
輸出額	22億93百万円	82.3 %	3ヵ月連続の減少
輸入額	924億65百万円	85.0 %	24ヵ月連続の減少

(注)百万円未満の価格は四捨五入、以下同じ。

輸出	参照：付表-3ページ			
品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
ゴム製品	5億14百万円	62.8 %	22.4 %	アメリカ、UAE、オーストラリア
電気機器	3億77百万円	111.4 %	16.4 %	アメリカ、オランダ、韓国
再輸出品	3億70百万円	7.0 倍	16.1 %	デンマーク、中国、タイ
原皮及び毛皮(未仕上)	1億94百万円	114.8 %	8.4 %	タイ、台湾、ベトナム
魚介類及び同調製品	1億87百万円	2.1 倍	8.2 %	アメリカ、台湾、韓国

参考：「原油及び粗油」前々年同月比：(価格)47% (数量)115.5%
 (輸入額：1,621億76百万円、数量：226万kℓ)である。

輸入	参照：付表-4ページ			
品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
原油及び粗油	762億89百万円	84.7 %	82.5 %	メキシコ、UAE、KSA、イラク
(数量)	262万kℓ	141.1 %		アメリカ、オマーン、クウェート
穀物及び同調製品	51億96百万円	71.8 %	5.6 %	アメリカ、アルゼンチン、オーストラリア
(とうもろこし)	44億68百万円	81.6 %	(4.8 %)	アメリカ
(こりゃん(飼料用))	3億37百万円	92.3 %	(0.4 %)	アルゼンチン、アメリカ
(大麦及びはだか麦)	2億65百万円	28.3 %	(0.3 %)	オーストラリア、ウクライナ
飼料	45億44百万円	91.3 %	4.9 %	中国、アメリカ、ブラジル
生ゴム	11億49百万円	139.3 %	1.2 %	インドネシア、シンガポール、タイ

【飼料】には、『植物性油かす(31億77百万円)』、『魚の粉及びミール(2億48百万円)』等が含まれる。

KSA：サウジアラビア
UAE：アラブ首長国連邦

鹿児島税関支署

	貿易額	前年同月比	増減等
輸出額	1億26百万円	45.7 %	2ヵ月連続の減少
輸入額	804億60百万円	84.4 %	24ヵ月連続の減少

輸出動向 参照：付表－7ページ（上欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
魚介類及び同調製品	69百万円	全増	54.4 %	アメリカ、タイ
金属鉱及びびくず	32百万円	43.2 %	25.1 %	韓国
元素及び化合物	16百万円	4.0倍	12.4 %	メキシコ

輸入動向 参照：付表－7ページ（上欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
原油及び粗油	762億89百万円	84.7 %	94.8 %	メキシコ、UAE、KSA、イラク
（数量）	262万kℓ	141.1 %		アメリカ、オマーン、クウェート
穀物及び同調製品	19億08百万円	66.0 %	2.4 %	アメリカ、オーストラリア、アルゼンチン
飼料	13億37百万円	109.8 %	1.7 %	中国、アメリカ、韓国
魚介類及び同調製品	3億95百万円	128.1 %	0.5 %	中国、インドネシア、タイ

【穀物及び同調製品】には、『とうもろこし（17億78百万円）』、『こりゃん（飼料用）（60百万円）』等が含まれる。

【飼料】には、『植物性油かす（9億99百万円）』等が含まれる。

鹿児島空港出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸出額	3億56百万円	12.3倍	2ヵ月連続の増加
輸入額	97百万円	58.0 %	8ヵ月連続の減少

輸出動向 参照：付表－7ページ（下欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
再輸出品	3億29百万円	全増	92.3 %	デンマーク、中国
一般機械	14百万円	2.3倍	3.9 %	アメリカ、ニュージーランド、オーストラリア
魚介類及び同調製品	9百万円	56.7 %	2.5 %	台湾

輸入動向 参照：付表－7ページ（下欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
生きた動物	86百万円	56.6 %	87.9 %	カナダ
その他の化学製品	4百万円	全増	3.9 %	スペイン、台湾、中国

KSA：サウジアラビア

UAE：アラブ首長国連邦

志布志出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸出額	15億30百万円	79.9%	3ヵ月連続の減少
輸入額	98億67百万円	86.8%	8ヵ月連続の減少

輸出動向 参照：付表-8ページ（上欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
ゴム製品	5億05百万円	62.4%	33.0%	アメリカ、UAE、オーストラリア
電気機器	3億62百万円	118.4%	23.7%	アメリカ、オランダ、韓国
原皮及び毛皮（未仕上）	1億94百万円	114.8%	12.6%	タイ、台湾、ベトナム

輸入動向 参照：付表-8ページ（上欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
穀物及び同調製品	32億86百万円	75.7%	33.3%	アメリカ、アルゼンチン、オーストラリア
飼料	30億33百万円	87.6%	30.7%	中国、ブラジル、アメリカ
生ゴム	11億49百万円	139.3%	11.6%	インドネシア、シンガポール、タイ

【穀物及び同調製品】には、『とうもろこし（26億90百万円）』、『こうりゃん（飼料用）（2億78百万円）』等が含まれる。

【飼料】には、『植物性油かす（21億74百万円）』、『魚の粉及びびミール（99百万円）』等が含まれる。

川内出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸出額	2億51百万円	51.3%	5ヵ月連続の減少
輸入額	14億41百万円	93.7%	2ヵ月連続の減少

輸出動向 参照：付表-8ページ（中欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
紙類及び同製品	70百万円	138.5%	28.0%	韓国、UAE、中国
魚介類及び同調製品	56百万円	20.2倍	22.2%	韓国、台湾
パルプ及び古紙	51百万円	15.7%	20.2%	韓国、中国

輸入動向 参照：付表-8ページ（中欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
木製品及びコルク製品（除家具）	9億98百万円	2.3倍	69.3%	ベトナム、南アフリカ、フィリピン
飼料	1億73百万円	59.2%	12.0%	タイ、韓国、ペルー
元素及び化合物	46百万円	2.3倍	3.2%	中国、スウェーデン、アメリカ

【飼料】には、『魚の粉及びびミール（1億49百万円）』等が含まれる。

UAE：アラブ首長国連邦

枕崎出張所

	貿易額	前年同月比	増減等
輸出額	29百万円	38.2%	2ヵ月連続の減少
輸入額	5億99百万円	2.0倍	3ヵ月連続の増加

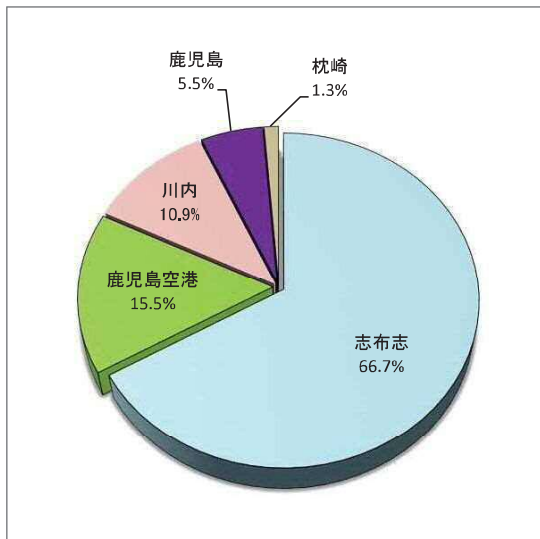
輸出動向 参照：付表-8ページ（下欄 左側）

品名	輸出額	前年同月比	構成比	主な仕向国
魚介類及び同調製品	17百万円	28.4%	57.7%	タイ
織物用糸及び繊維製品	6百万円	56.7%	22.1%	ミクロネシア

輸入動向 参照：付表-8ページ（下欄 右側）

品名	輸入額	前年同月比	構成比	主な仕出国
魚介類及び同調製品	5億99百万円	2.0倍	100.0%	インドネシア、台湾、韓国

鹿児島管内輸出入額構成比グラフ



輸出額 7月分
22億93百万円



輸入額 7月分
924億65百万円

平成 28 年 8 月 25 日
鹿 児 島 税 関 支 署

[公表資料]

鹿 児 島 税 関 支 署 管 内 貿 易 概 況 (速 報 値)

[平成28年7月分]

◎鹿児島税関支署管内貿易総額

(単位:百万円)

区 分	7月分	前年同月比	長崎税関 管内比	累 計	前年同期比	長崎税関 管内比
輸 出	2,293	82.3%	8.4%	16,691	89.2%	4.7%
輸 入	92,465	85.0%	81.5%	481,705	65.3%	76.6%
入(△)出超	△ 90,172	-	-	△ 465,014	-	-

◎長崎税関管内貿易総額

(単位:百万円)

区 分	7月分	前年同月比	累 計	前年同期比
輸 出	27,456	56.8%	354,692	124.6%
輸 入	113,494	79.6%	628,518	67.1%
入(△)出超	△ 86,038	-	△ 273,826	-

- 注 1. 輸出はFOB価格、輸入はCIF価格による。
2. 輸出は当該貨物を積載する船舶又は航空機の出港の日、輸入は当該貨物の許可の日(蔵入貨物、移入貨物及び輸入許可前引取貨物は、それぞれ当該貨物の蔵入、移入、許可前引取の承認の日)をもって計上。
3. 殆全増は、対前年同月比が100倍以上の場合に表示。
4. 本資料を他に転載する場合は、必ず鹿児島税関支署の資料に基づく旨を注記してください。

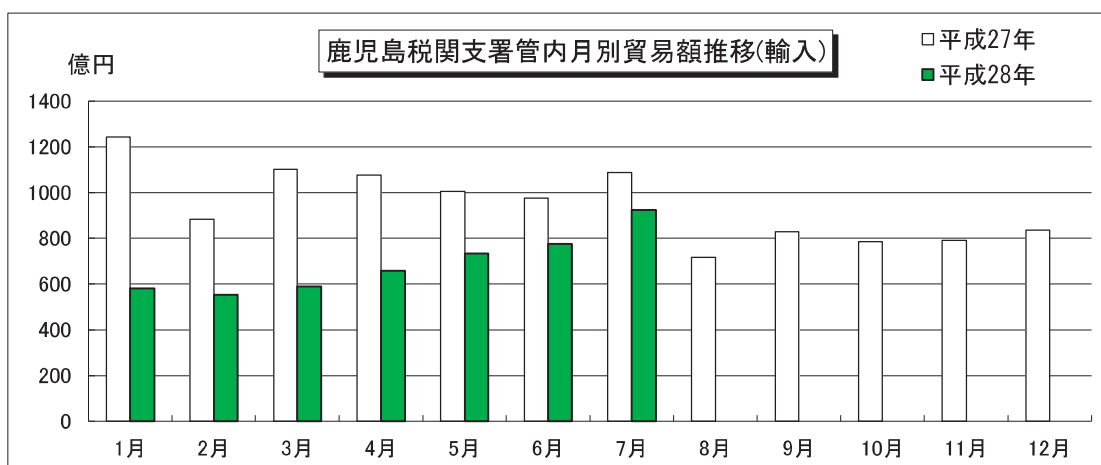
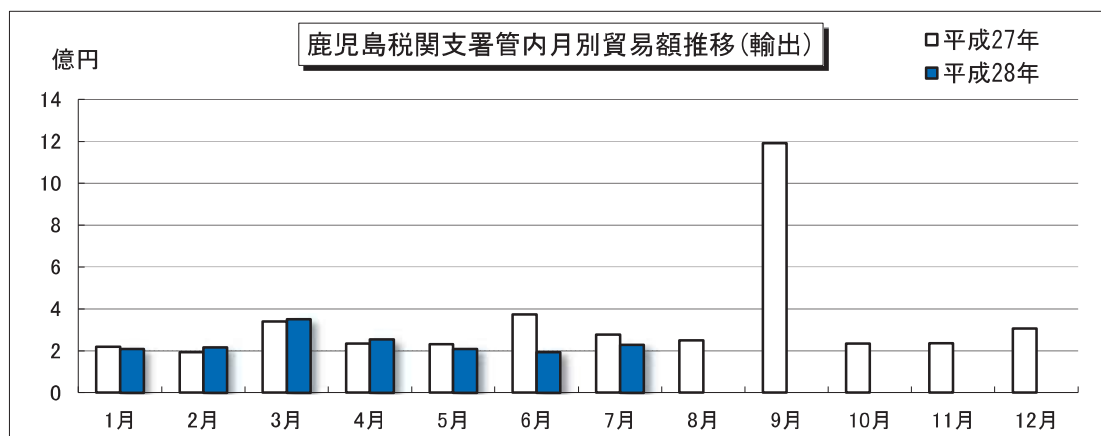
[付表] 1

◎鹿児島税関支署管内月別貿易額推移

(単位：百万円、%)

区 分	輸 出			輸 入		
	平成28年	平成27年	前年同月比	平成28年	平成27年	前年同月比
1 月	2,104	2,190	96.1%	58,186	124,368	46.8%
2 月	2,168	1,942	111.7%	55,385	88,364	62.7%
3 月	3,518	3,403	103.4%	58,918	110,271	53.4%
4 月	2,560	2,345	109.1%	65,730	107,679	61.0%
5 月	2,102	2,323	90.5%	73,371	100,552	73.0%
6 月	1,946	3,732	52.2%	77,649	97,720	79.5%
7 月	2,293	2,785	82.3%	92,465	108,741	85.0%
8 月		2,501			71,618	
9 月		11,906			82,906	
10 月		2,345			78,633	
11 月		2,359			79,126	
12 月		3,071			83,582	
累 計	16,691	40,902	89.2%	481,705	1,133,561	65.3%

累計は1月から当月までの累計である。輸出の当月分、輸入の当月分及び前月分は速報値である。



[付表]2

◎鹿児島税関支管内主要輸出品表

[平成28年7月分]

(単位:千円)

商品名	単位	当 月 分					1月以降累計			
		数量	価 額	前年同月比		構成比	数量	価 額	前年同期比	
				数量	価 額				数量	価 額
総額			2,292,925		82.3%	100.0%		16,691,256		89.2%
食料品及び動物			216,084		195.8%	9.4%		1,402,272		138.4%
肉類及び同調製品	MT	36	11,426	60.0%	101.6%	0.5%	285	85,497	71.3%	84.6%
魚介類及び同調製品	MT	256	186,876	56.3%	2.1倍	8.2%	3,055	1,221,156	83.9%	169.8%
魚介類(生鮮)	MT	228	148,806	50.1%	167.4%	6.5%	3,004	1,149,648	82.7%	163.2%
魚介類の調製品	MT	28	38,070	殆全増	65.9倍	1.7%	51	71,508	6.4倍	4.8倍
穀物及び同調製品	MT	17	5,756	4.3倍	2.5倍	0.3%	50	21,945	172.4%	166.2%
果実及び野菜	KG	3,621	4,455	79.1%	126.0%	0.2%	37,369	38,319	2.6倍	3.2倍
飲料及びたばこ			7,222		63.4%	0.3%		61,743		88.2%
飲料	KL	40	7,222	117.6%	63.4%	0.3%	295	61,743	146.0%	88.2%
食料に適さない原材料			483,382		52.5%	21.1%		4,659,894		75.0%
原皮及び毛皮(未仕上)	MT	1,336	193,511	107.6%	114.8%	8.4%	8,614	1,273,590	119.9%	108.4%
木材及びコルク			183,382		74.8%	8.0%		1,451,834		89.2%
木材			182,603		74.6%	8.0%		1,449,732		89.4%
パルプ及び古紙	MT	2,104	61,364	33.4%	17.6%	2.7%	24,118	936,612	61.3%	50.6%
織物用繊維及びくず	MT	125	3,917	59.8%	40.7%	0.2%	885	33,298	85.9%	86.4%
粗鉱物	MT	281	9,526	11.6%	19.3%	0.4%	7,157	159,392	0.9%	67.4%
金属鉱及びくず	MT	1,456	31,682	82.7%	33.5%	1.4%	24,554	797,108	85.1%	62.8%
(鉄鋼のくず)	MT	1,456	31,682	95.4%	76.0%	1.4%	23,574	665,195	86.4%	63.8%
その他の動植物性原材料			-		全減	-		7,789		52.6%
化学製品			204,442		139.4%	8.9%		1,184,387		95.1%
元素及び化合物			143,250		140.4%	6.2%		759,891		90.2%
無機化合物	MT	629	143,250	194.1%	140.4%	6.2%	3,055	759,891	105.1%	90.2%
精油・香料及び化粧品類	MT	1	3,572	殆全増	9.7倍	0.2%	11	34,937	2.8倍	3.3倍
肥料	MT	1,074	11,656	5.4倍	11.5倍	0.5%	4,712	60,428	160.7%	154.1%
プラスチック	MT	604	24,086	86.3%	75.9%	1.1%	5,996	241,072	94.2%	77.2%
ポリエチレン	MT	84	6,533	106.3%	95.6%	0.3%	527	41,367	71.3%	60.1%
その他の化学製品	MT	260	21,878	2.3倍	190.9%	1.0%	799	65,773	3.0倍	2.6倍
原料別製品			601,115		66.1%	26.2%		4,137,186		67.2%
ゴム製品	MT	1,352	513,597	77.3%	62.8%	22.4%	8,687	3,553,377	69.6%	62.3%
ゴム加工材料	MT	16	9,250	64.0%	63.3%	0.4%	197	114,797	101.5%	104.8%
ゴムタイヤ及びチューブ	KG	1,336,506	504,347	77.5%	62.7%	22.0%	8,488,903	3,438,580	69.1%	61.5%
紙類及び同製品	MT	1,187	80,168	131.2%	107.6%	3.5%	7,387	548,344	160.8%	143.1%
紙及び板紙	MT	1,187	80,168	131.2%	107.6%	3.5%	7,387	548,344	160.8%	143.1%
織物用糸及び繊維製品			6,438		55.7%	0.3%		17,182		49.7%
繊維二次製品(除衣類)			6,438		55.7%	0.3%		17,182		49.7%
機械類及び輸送用機器			408,557		66.8%	17.8%		3,486,924		109.4%
一般機械			18,755		26.4%	0.8%		785,952		128.1%
原動機	KG	25,710	3,992	58.4%	40.9%	0.2%	223,430	40,074	90.1%	72.8%
加熱用・冷却用機器			-		全減	-		94,339		27.9%
電気機器			376,687		111.4%	16.4%		2,511,607		153.8%
半導体等電子部品			351,344		120.4%	15.3%		2,328,755		168.9%
輸送用機器			13,115		6.5%	0.6%		189,365		20.1%
自動車	NO	10	6,682	45.5%	28.3%	0.3%	88	44,674	77.2%	49.1%
自動車の部分品	KG	41,663	6,433	32.5%	45.3%	0.3%	551,971	78,787	75.2%	96.1%
船舶類	NO	-	-	全減	全減	-	2	64,000	50.0%	8.4%
特殊取扱品			369,866		7.0倍	16.1%		1,685,822		2.5倍
再輸出品			369,866		7.0倍	16.1%		1,685,822		2.5倍

※殆全増は対前年同月比が100倍以上の場合に表示。

[付表] 3

◎鹿児島税関支署管内主要輸入品表

[平成28年7月分]

(単位:千円)

商品名	単位	当 月 分					1月以降累計			
		数量	価 額	前年同月比		構成比	数量	価 額	前年同期比	
				数量	価 額				数量	価 額
総額			92,464,694		85.0%	100.0%		481,705,321		65.3%
食料品及び動物			11,118,253		82.4%	12.0%		75,995,566		78.5%
生きた動物	NO	85	85,584	51.2%	56.6%	0.1%	606	583,120	47.6%	50.6%
魚介類及び同調製品	MT	3,986	1,008,408	188.2%	158.3%	1.1%	19,599	5,971,716	75.6%	89.2%
魚介類(生鮮・冷凍)	KG	3,913,846	956,754	185.8%	152.1%	1.0%	19,238,571	5,718,466	74.8%	87.5%
穀物及び同調製品	MT	258,264	5,195,598	93.9%	71.8%	5.6%	1,866,417	43,124,585	102.4%	82.2%
小麦及びメスリン	MT	5,584	112,142	51.2%	34.9%	0.1%	59,856	1,397,833	125.6%	100.1%
米	MT	-	-	全減	全減	-	45,629	3,201,904	93.0%	76.5%
大麦及びはだか麦	MT	13,158	264,800	41.6%	28.3%	0.3%	113,540	2,691,613	78.2%	58.2%
とうもろこし	MT	221,944	4,467,551	103.0%	81.6%	4.8%	1,505,430	32,818,011	107.5%	87.1%
こうりゃん(飼料用)	MT	16,989	337,364	119.1%	92.3%	0.4%	137,250	2,896,944	77.7%	64.8%
果実及び野菜	KG	2,870,880	194,318	74.3%	56.5%	0.2%	17,271,459	1,292,299	115.8%	98.6%
野菜	KG	2,770,824	181,296	74.5%	59.9%	0.2%	16,579,038	1,146,070	117.2%	102.3%
飼料	MT	123,299	4,543,600	133.4%	91.3%	4.9%	597,203	23,762,616	98.6%	70.5%
ふすま	MT	-	-	全減	全減	-	11,596	277,605	65.6%	56.2%
植物性油かす	MT	77,711	3,177,356	142.9%	111.0%	3.4%	366,155	15,004,892	107.3%	78.8%
魚の粉及びミール	MT	1,927	248,479	38.6%	26.9%	0.3%	11,985	1,965,175	40.7%	34.5%
食料に適さない原材料			1,262,536		96.9%	1.4%		7,920,419		77.4%
生ゴム	MT	6,965	1,148,778	173.1%	139.3%	1.2%	40,679	6,385,626	100.3%	79.3%
天然ゴム	MT	5,072	746,126	153.0%	116.3%	0.8%	31,875	4,645,253	102.4%	80.2%
合成ゴム	MT	1,893	402,652	2.7倍	2.2倍	0.4%	8,804	1,740,373	93.3%	77.0%
鉱物性燃料			76,434,108		84.7%	82.7%		372,119,201		62.2%
石油及び同製品			76,419,557		84.8%	82.6%		368,570,758		62.2%
原油及び粗油	KL	2,616,355	76,289,384	141.1%	84.7%	82.5%	13,858,237	367,864,012	103.8%	62.1%
石油製品			130,173		112.3%	0.1%		706,746		82.7%
化学製品			1,325,247		85.6%	1.4%		8,192,371		94.3%
元素及び化合物			692,336		77.6%	0.7%		4,763,869		88.9%
有機化合物			360,208		89.1%	0.4%		2,288,828		97.2%
無機化合物	MT	4,750	332,128	91.2%	68.0%	0.4%	29,650	2,475,041	97.6%	82.3%
医薬品	KG	279,212	92,042	84.5%	88.9%	0.1%	1,928,808	718,242	93.0%	126.4%
肥料	MT	6,060	251,624	2.8倍	177.8%	0.3%	17,601	763,784	2.0倍	172.0%
カリ肥料	MT	-	-	全減	全減	-	2,080	89,478	191.9%	96.4%
プラスチック	MT	979	114,303	153.9%	111.1%	0.1%	5,003	635,130	132.5%	97.2%
その他の化学製品	MT	1,211	156,579	41.0%	75.9%	0.2%	7,886	898,574	40.7%	74.9%
でん粉	MT	140	74,410	全増	全増	0.1%	318	171,089	110.8%	99.1%
原料別製品			2,068,369		146.5%	2.2%		12,050,149		86.4%
木製品及びコルク製品(除家具)			1,040,100		2.1倍	1.1%		4,956,547		87.0%
パルプウッド等	MT	53,467	932,875	3.0倍	2.5倍	1.0%	217,911	4,261,068	94.0%	86.5%
織物用糸及び繊維製品			187,408		85.5%	0.2%		1,185,758		75.6%
非金属鉱物製品			327,932		105.6%	0.4%		2,508,993		93.6%
ガラス及び同製品			313,180		107.9%	0.3%		2,393,366		93.9%
非鉄金属	MT	23	42,166	2.3倍	61.8%	0.0%	65	149,545	80.2%	85.3%
金属製品			362,640		2.0倍	0.4%		2,596,762		89.0%
機械類及び輸送用機器			120,807		22.3%	0.1%		4,249,059		51.2%
一般機械			13,701		15.3%	0.0%		448,278		45.9%
農業用機械			-		全減	-		229,910		105.5%
電気機器			89,940		20.3%	0.1%		3,526,712		68.4%
半導体等電子部品			81,941		20.8%	0.1%		3,385,820		69.1%
雑製品			110,675		65.4%	0.1%		843,711		88.1%

[付表] 4

◎鹿児島税関支署管内輸出地域(国)別表

[平成28年7月分]

(単位:千円)

地域(国)別表	当 月 分			1 月以降累計		
	価 額	前年同月比	構 成 比	価 額	前年同期比	構 成 比
総額	2,292,925	82.3%	100.0%	16,691,256	89.2%	100.0%
アジア	957,645	58.0%	41.8%	9,293,703	82.2%	55.7%
大韓民国	230,838	68.9%	10.1%	1,981,528	67.7%	11.9%
中華人民共和国	309,032	57.0%	13.5%	2,853,121	71.4%	17.1%
台湾	107,085	60.7%	4.7%	1,363,053	107.2%	8.2%
香港	20,239	46.1%	0.9%	180,842	86.1%	1.1%
ベトナム	30,321	78.2%	1.3%	262,893	106.6%	1.6%
タイ	198,908	110.8%	8.7%	1,479,120	96.7%	8.9%
シンガポール	1,500	4.9%	0.1%	7,776	9.2%	0.0%
マレーシア	15,182	77.5%	0.7%	128,688	122.0%	0.8%
フィリピン	42,849	80.3%	1.9%	365,494	149.4%	2.2%
インドネシア	912	2.7%	0.0%	20,555	10.3%	0.1%
カンボジア	-	全減	-	61,740	46.2%	0.4%
インド	-	-	-	573,072	3.3倍	3.4%
パキスタン	-	全減	-	8,686	71.7%	0.1%
モルディブ	779	139.9%	0.0%	7,135	133.3%	0.0%
大洋州	87,730	94.6%	3.8%	287,625	63.2%	1.7%
オーストラリア	71,890	94.9%	3.1%	241,595	61.7%	1.4%
ニュージーランド	3,522	全増	0.2%	9,565	93.9%	0.1%
マーシャル	-	-	-	3,698	62.9%	0.0%
ミクロネシア	12,318	72.5%	0.5%	32,767	95.4%	0.2%
北米	555,190	75.6%	24.2%	4,788,574	95.0%	28.7%
アメリカ合衆国	555,190	75.6%	24.2%	4,788,574	95.0%	28.7%
中南米	51,445	全増	2.2%	76,882	177.4%	0.5%
メキシコ	51,445	全増	2.2%	51,445	118.7%	0.3%
パナマ	-	-	-	25,437	全増	0.2%
西欧	426,135	4.2倍	18.6%	1,050,585	2.0倍	6.3%
デンマーク	253,775	全増	11.1%	253,775	全増	1.5%
英国	-	-	-	11,276	60.1%	0.1%
オランダ	128,413	76.3倍	5.6%	198,979	8.8倍	1.2%
フランス	2,001	124.3%	0.1%	17,674	82.4%	0.1%
ドイツ	41,946	42.3%	1.8%	568,881	125.4%	3.4%
中東欧・ロシア等	125,619	63.3%	5.5%	753,196	58.4%	4.5%
ロシア	-	全減	-	26,609	5.6%	0.2%
ハンガリー	125,619	125.1%	5.5%	726,587	89.1%	4.4%
中東	89,161	19.3倍	3.9%	324,037	9.7倍	1.9%
カタール	-	-	-	1,042	全増	0.0%
アラブ首長国連邦	89,161	19.3倍	3.9%	322,995	9.7倍	1.9%

[付表] 5

◎鹿児島税関支署管内輸入地域(国)別表

[平成28年7月分]

(単位:千円)

地域(国)別表	当月分			1月以降累計		
	価額	前年同月比	構成比	価額	前年同期比	構成比
総額	92,464,694	85.0%	100.0%	481,705,321	65.3%	100.0%
アジア	8,164,437	80.5%	8.8%	58,715,751	56.3%	12.2%
大韓民国	543,063	83.4%	0.6%	3,411,427	78.7%	0.7%
中華人民共和国	4,676,352	92.3%	5.1%	30,760,100	78.4%	6.4%
台湾	293,146	101.8%	0.3%	1,184,579	60.6%	0.2%
ベトナム	594,614	100.6%	0.6%	4,239,066	58.2%	0.9%
タイ	437,950	69.5%	0.5%	3,882,404	72.2%	0.8%
シンガポール	366,627	165.7%	0.4%	1,436,815	89.2%	0.3%
マレーシア	9,984	36.9%	0.0%	583,127	2.3倍	0.1%
フィリピン	137,407	31.3%	0.1%	2,009,104	95.2%	0.4%
インドネシア	1,082,926	50.3%	1.2%	10,942,666	27.1%	2.3%
インド	18,933	105.7%	0.0%	133,617	10.4%	0.0%
大洋州	515,734	146.0%	0.6%	6,570,470	101.1%	1.4%
オーストラリア	489,207	195.7%	0.5%	5,505,917	2.2倍	1.1%
ニュージーランド	3,088	8.0%	0.0%	642,939	3.1倍	0.1%
米領サモア	11,080	27.7%	0.0%	34,697	57.4%	0.0%
マーシャル	12,359	全増	0.0%	375,141	23.1%	0.1%
北米	9,869,285	164.1%	10.7%	33,102,138	76.8%	6.9%
カナダ	141,376	73.7%	0.2%	1,829,255	36.3%	0.4%
アメリカ合衆国	9,727,909	167.1%	10.5%	31,272,883	82.2%	6.5%
中南米	21,624,106	92.6%	23.4%	60,622,647	93.8%	12.6%
メキシコ	20,319,805	165.0%	22.0%	31,880,623	171.3%	6.6%
コロンビア	-	全減	-	8,105,131	25.9%	1.7%
ペルー	36,425	18.2%	0.0%	552,368	67.8%	0.1%
チリ	75,138	41.1%	0.1%	665,102	62.6%	0.1%
ブラジル	578,958	21.1倍	0.6%	15,668,389	2.6倍	3.3%
パラグアイ	285,689	全増	0.3%	566,245	81.1%	0.1%
アルゼンチン	328,091	84.8%	0.4%	2,985,635	69.1%	0.6%
西欧	97,909	9.7%	0.1%	1,634,421	38.3%	0.3%
スウェーデン	9,530	20.0倍	0.0%	45,215	81.2%	0.0%
デンマーク	10,142	18.3%	0.0%	143,242	40.4%	0.0%
英国	9,780	1.7%	0.0%	559,828	39.5%	0.1%
オランダ	3,064	31.0%	0.0%	124,607	76.0%	0.0%
ベルギー	11,070	全増	0.0%	94,876	68.4%	0.0%
フランス	3,737	24.2%	0.0%	101,623	104.6%	0.0%
ドイツ	40,155	14.7%	0.0%	113,308	7.5%	0.0%
スペイン	1,988	82.5%	0.0%	94,547	4.1倍	0.0%
フィンランド	5,191	12.6%	0.0%	138,972	70.8%	0.0%
中東欧・ロシア等	139,193	0.7%	0.2%	15,934,480	20.5%	3.3%
カザフスタン	-	-	-	4,924,008	全増	1.0%
ロシア	24,436	0.1%	0.0%	10,697,074	14.6%	2.2%
リトアニア	2,177	177.9%	0.0%	6,485	61.6%	0.0%
ウクライナ	112,580	8.1%	0.1%	284,146	6.4%	0.1%
中東	51,652,801	107.0%	55.9%	301,137,068	72.8%	62.5%
イラク	9,768,661	2.1倍	10.6%	32,749,666	141.4%	6.8%
サウジアラビア	15,780,767	95.7%	17.1%	132,594,544	71.4%	27.5%
クウェート	2,468,361	32.1%	2.7%	24,355,944	52.5%	5.1%
カタール	-	全減	-	8,797,030	55.8%	1.8%
オマーン	4,178,855	全増	4.5%	16,266,487	60.2%	3.4%
アラブ首長国連邦	19,456,157	125.5%	21.0%	86,373,397	74.8%	17.9%
アフリカ	401,229	8.0倍	0.4%	3,988,346	16.9%	0.8%
エジプト	2,681	58.6%	0.0%	23,048	174.1%	0.0%
ガボン	-	-	-	3,088,504	14.0%	0.6%
南アフリカ共和国	395,872	全増	0.4%	868,088	59.3%	0.2%

[付表] 6

◎鹿児島税関支署管内官署別主要輸出入品表 (1) [平成28年7月分]

区分	輸 出						輸 入						
	品 名	単 位	数 量	価 額	前年同月比		品 名	単 位	数 量	価 額	前年同月比		
					数 量	価 額					数 量	価 額	構 成 比
鹿 児 島 税 関 支 署	総額			126,462	45.7%	100.0%	総額			80,460,250	84.4%	100.0%	
	食料品及び動物			69,695	73.1倍	55.1%	食料品及び動物			3,751,460	78.8%	4.7%	
	魚介類及び同調製品	MT	65	68,838	全増	全増	54.4%	肉類及び同調製品	MT	247	42,925	96.1%	52.5%
	魚介類（生鮮）	MT	65	68,838	全増	全増	54.4%	鶏肉（生鮮・冷凍）	MT	200	30,300	2.8倍	138.9%
	コーヒー・茶・ココア・香辛料類	MT	0	579	全増	全増	0.5%	魚介類及び同調製品	MT	352	395,009	191.3%	128.1%
	茶	MT	0	579	全増	全増	0.5%	魚介類（生鮮・冷凍）	KG	279,776	343,355	161.9%	114.3%
	その他の調製食料品			278			0.2%	魚介類の調製品	MT	72	51,654	6.5倍	6.5倍
	食料に適さない原材料			31,682	43.2%	25.1%	穀物及び同調製品	MT	93,834	1,908,217	87.0%	66.0%	
	金属鉱及びくず	MT	1,456	31,682	89.6%	43.2%	25.1%	小麦及びメスリン	MT	909	18,284	24.2%	16.5%
	（鉄鋼のくず）	MT	1,456	31,682	95.4%	76.0%	25.1%	大麦及びはだか麦	MT	2,506	52,406	14.6%	10.2%
	化学製品			17,733	4.6倍	14.0%	とうもろこし	MT	87,513	1,777,866	103.4%	80.4%	
	元素及び化合物			15,630	4.0倍	12.4%	こうりゃん（飼料用）	MT	2,906	59,661	126.1%	102.8%	
	無機化合物	MT	60	15,630	3.5倍	4.0倍	12.4%	果実及び野菜	KG	1,095,104	67,882	31.8%	25.8%
	肥料	MT	108	2,103	全増	全増	1.7%	野菜	KG	1,095,104	67,882	32.2%	26.3%
	原料別製品			912	68.2%	0.7%	飼料	MT	40,538	1,337,427	153.9%	109.8%	
	鉄鋼	MT			全減	全減	0.7%	植物性油かす	MT	23,567	999,090	141.5%	113.6%
	金属製品			912	全減	全減	0.7%	食料に適さない原材料			29,599	30.2%	0.0%
	機械類及び輸送用機器				全減			粗鉱物	MT	1,569	15,698	104.9%	86.3%
	一般機械				全減			粗鉱物（除りん鉱石）	MT	1,569	15,698	104.9%	86.3%
	電気機器				全減			金属鉱及びくず	MT	0	3,351	全増	全増
	輸送用機器				全減			その他の動植物性原材料			10,550	70.6%	0.0%
	船舶類	NO			全減	全減		動物性原材料	MT	74	10,550	77.1%	70.6%
	特殊取扱品			6,440	5.1倍	5.1%	5.1%	鉱物性燃料			76,422,721	84.7%	95.0%
	再輸出品			6,440	5.1倍	5.1%	5.1%	石炭・コークス及びびれん炭	MT	200	8,198	全増	全増
								石油及び同製品			76,414,523	84.8%	95.0%
								原油及び粗油	KL	2,616,355	76,289,384	141.1%	84.7%
								石油製品			125,139	113.7%	0.2%
								天然ガス及び製造ガス	MT			全減	全減
							化学製品			234,158	146.6%	0.3%	
							元素及び化合物			19,695	26.8%	0.0%	
							無機化合物	MT	180	19,695	33.3%	26.8%	
							肥料	MT	5,020	211,440	5.0倍	2.5倍	
							カリ肥料	MT			全減	全減	
							その他の化学製品	MT	40	3,023	全増	全増	
							原料別製品			21,762	16.9%	0.0%	
							非金属鉱物製品			1,247	全増	全増	
							非鉄金属	MT	0	13,437	20.5%	0.0%	
							銀及び白金族	KG	7	13,437	38.9%	20.5%	
							金属製品			7,078	60.2%	0.0%	
鹿 児 島 空 港 出 張 所	総額			356,495	12.3倍	100.0%	総額			97,420	58.0%	100.0%	
	食料品及び動物			9,961	63.8%	2.8%	食料品及び動物			85,584	56.6%	87.9%	
	魚介類及び同調製品	MT	6	8,852	54.5%	56.7%	2.5%	生きた動物	NO	85	85,584	51.2%	56.6%
	魚介類（生鮮）	MT	6	8,852	54.5%	56.7%	2.5%	馬	NO	85	85,584	51.2%	56.6%
	果実及び野菜	KG	593	1,109	全増	全増	0.3%	化学製品			5,710	134.4%	5.9%
	果実	KG	593	1,109	全増	全増	0.3%	元素及び化合物				全減	全減
	化学製品			3,572	9.7倍	1.0%	無機化合物	MT			全減	全減	
	精油・香料及び化粧品類	MT	1	3,572	9.7倍	1.0%	染料・なめし剤及び着色剤	KG	57	1,042	2.4倍	2.3倍	
	くつずみ及びクレンザー類	MT	1	3,082	8.4倍	0.9%	塗料類	KG	57	1,042	2.4倍	2.3倍	
	機械類及び輸送用機器			13,803	106.3%	3.9%	プラスチック	MT	0	595	全増	全増	
	一般機械			13,803	2.3倍	3.9%	その他の化学製品	MT	0	3,789	全増	全増	
	電気機器				全減		原料別製品			205	6.6%	0.2%	
	重電機器				全減		金属製品			205	19.6%	0.2%	
	特殊取扱品			329,159	全増	92.3%	機械類及び輸送用機器			5,253	78.8%	5.4%	
	再輸出品			329,159	全増	92.3%	一般機械			3,694	57.8%	3.8%	
							原動機	MT	0	995	全増	1.0%	
							事務用機器			799	全増	0.8%	
							ポンプ及び遠心分離機			1,900	31.0%	2.0%	
							輸送用機器			1,559	5.7倍	1.6%	
							航空機類	MT	0	1,559	5.7倍	1.6%	
							雑製品			460	17.0%	0.5%	
							精密機器類			460	93.3%	0.5%	
							特殊取扱品			208	全増	0.2%	

◎鹿児島税関支署管内官署別主要輸出入品表(2) [平成28年7月分]

区分	輸出							輸入									
	品名	単位	数量	前年同月比		構成比	品名	単位	数量	前年同月比		構成比					
				数量	価額					数量	価額						
志布志出張所	総額			1,529,845		79.9%	100.0%	総額			9,866,658		86.8%	100.0%			
	食料品及び動物			57,388		3.0倍	3.8%	食料品及び動物			6,476,535		82.1%	65.6%			
	肉類及び同調製品	MT	1	4,965	全増	全増	0.3%	穀物及び同調製品	MT	164,402	3,285,780	98.4%	75.7%	33.3%			
	魚介類及び同調製品	MT	23	36,607	27.1%	3.1倍	2.4%	小麦及びメスリン	MT	4,675	93,858	65.3%	44.6%	1.0%			
	魚介類(生鮮)	MT	17	25,662	20.0%	2.3倍	1.7%	米	MT			全減	全減				
	魚介類の調製品	MT	6	10,945		18.9倍	0.7%	大麦及びはだか麦	MT	10,652	212,394	73.8%	50.0%	2.2%			
	穀物及び同調製品	MT	17	5,756	4.3倍	3.0倍	0.4%	とうもろこし	MT	134,431	2,689,685	102.8%	82.4%	27.3%			
	果実及び野菜	KG	3,028	3,346	66.2%	94.7%	0.2%	こうりゃん(飼料用)	MT	14,083	277,703	117.8%	90.3%	2.8%			
	飲料及びたばこ			7,222		63.4%	0.5%	果実及び野菜			1,636,376		6.8倍	6.4倍	1.0%		
	飲料	KL	40	7,222	117.6%	63.4%	0.5%	野菜	KG	1,604,960	97,821	7.6倍	8.6倍	1.0%			
	食料に適さない原材料			388,699		80.1%	25.4%	飼料			80,717		127.3%	87.6%	30.7%		
	原皮及び毛皮(未仕上)	MT	1,336	193,511	107.6%	114.8%	12.6%	ふすま	MT			全減	全減				
	木材及びコルク			172,934		80.3%	11.3%	植物油かす	MT	54,050	2,173,885	143.9%	110.3%	22.0%			
	木材			172,934		80.3%	11.3%	魚の粉及びミール	MT	649	99,338	18.1%	14.8%	1.0%			
	パルプ及び古紙	MT	688	10,604	58.5%	43.2%	0.7%	食料に適さない原材料			1,200,862		109.5%	12.2%			
	粗鉱物	MT	281	9,526	11.6%	19.3%	0.6%	採油用の種・ナット及び核	MT	255	9,981	7.3%	5.2%	0.1%			
	化学製品			150,637		129.6%	9.8%	生ゴム			6,965		1,148,778		173.1%	139.3%	11.6%
	元素及び化合物			127,620		130.0%	8.3%	天然ゴム	MT	5,072	746,126	153.0%	116.3%	7.6%			
	無機化合物	MT	569	127,620	185.3%	130.0%	8.3%	合成ゴム	MT	1,893	402,652	2.7倍	2.2倍	4.1%			
	プラスチック	MT	170	4,804	86.3%	72.3%	0.3%	化学製品			1,019,913		76.7%	10.3%			
	その他の化学製品	MT	185	15,660	166.7%	136.6%	1.0%	元素及び化合物			626,710		78.7%	6.4%			
	原料別製品			514,531		61.6%	33.6%	有機化合物			338,759		85.1%	3.4%			
	ゴム製品	MT	1,334	504,657	76.6%	62.4%	33.0%	無機化合物	MT	4,150	287,951	94.2%	72.3%	2.9%			
	ゴム加工材料	MT	16	9,250	64.0%	67.0%	0.6%	医薬品	KG	279,200	91,758	84.5%	89.3%	0.9%			
	ゴムタイヤ及びチューブ	KG	1,318,434	495,407	76.8%	62.4%	32.4%	プラスチック	MT	979	113,708	156.6%	114.5%	1.2%			
	紙類及び同製品	MT	146	9,874	60.8%	41.6%	0.6%	その他の化学製品	MT	996	134,221	36.4%	71.1%	1.4%			
	紙及び板紙	MT	146	9,874	60.8%	41.6%	0.6%	でん粉	MT	140	74,410	全増	全増	0.8%			
機械類及び輸送用機器			379,304		101.0%	24.8%	原料別製品			980,921		127.2%	9.9%				
一般機械			3,992		13.6%	0.3%	織物用糸及び繊維製品			177,745		85.1%	1.8%				
原動機	KG	25,710	3,992	58.8%	57.9%	0.3%	非金属鉱物製品			315,292		108.2%	3.2%				
電気機器			362,197		118.4%	23.7%	ガラス及び同製品			313,180		108.0%	3.2%				
半導体等電子部品			351,344		120.4%	23.0%	金属製品			319,812		2.1倍	3.2%				
輸送用機器			13,115		32.5%	0.9%	機械類及び輸送用機器			86,135		63.2%	0.9%				
自動車	NO	10	6,682	45.5%	28.3%	0.4%	電気機器			78,181		124.6%	0.8%				
川内出張所			250,973		51.3%	100.0%	総額			1,441,413		93.7%	100.0%				
食料品及び動物			62,208		4.4倍	24.8%	食料品及び動物			206,019		51.7%	14.3%				
肉類及び同調製品	MT	35	6,461	58.3%	60.7%	2.6%	魚介類及び同調製品	MT			全減	全減					
魚介類及び同調製品	MT	62	55,747	6.2倍	20.2倍	22.2%	果実及び野菜	KG	139,400	23,967	76.3%	37.1%	1.7%				
魚介類(生鮮)	MT	40	28,622	4.0倍	10.4倍	11.4%	野菜	KG	70,760	15,593	71.7%	47.3%	1.1%				
魚介類の調製品	MT	22	27,125	全増	全増	10.8%	飼料	MT	2,044	173,300	76.1%	59.2%	12.0%				
食料に適さない原材料			63,001		17.4%	25.1%	魚の粉及びミール	MT	1,278	149,141	91.0%	58.9%	10.3%				
木材及びコルク			10,448		34.9%	4.2%	食料に適さない原材料			32,075		29.7%	2.2%				
木材			9,669		32.9%	3.9%	採油用の種・ナット及び核	MT	187	12,794	153.3%	119.9%	0.9%				
パルプ及び古紙	MT	1,416	50,760	27.6%	15.7%	20.2%	大豆	MT	187	12,794	153.3%	119.9%	0.9%				
織物用繊維及びびくず	MT	75	1,793	40.3%	20.3%	0.7%	粗鉱物	MT	387	8,776	23.0%	11.0%	0.6%				
化学製品			32,040		122.8%	12.8%	化学製品			65,466		121.6%	4.5%				
肥料	MT	651	7,000	3.3倍	6.9倍	2.8%	元素及び化合物			45,931		2.3倍	3.2%				
プラスチック	MT	434	19,282	86.3%	76.9%	7.7%	有機化合物			21,449		3.5倍	1.5%				
その他の化学製品	MT	74	5,758	全増	全増	2.3%	無機化合物	MT	420	24,482	161.5%	181.8%	1.7%				
原料別製品			79,234		129.7%	31.6%	染料・なめし剤及び着色剤	KG			全減	全減					
ゴム製品	MT	18	8,940	2.0倍	94.6%	3.6%	その他の化学製品	MT	175	15,546	81.0%	87.9%	1.1%				
ゴムタイヤ及びチューブ	KG	18,072	8,940	2.0倍	94.6%	3.6%	原料別製品			1,065,481		2.1倍	73.9%				
紙類及び同製品	MT	1,041	70,294	156.5%	138.5%	28.0%	木製品及びコルク製品(除家具)			998,416		2.3倍	69.3%				
紙及び板紙	MT	1,041	70,294	156.5%	138.5%	28.0%	パルプウッド等	MT	53,467	932,875	3.0倍	2.5倍	64.7%				
機械類及び輸送用機器			14,490		60.0%	5.8%	建築用木工品及び木製建具	KG	248,517	63,939	92.9%	93.8%	4.4%				
枕崎出張所			29,150		38.2%	100.0%	総額			598,953		2.0倍	100.0%				
食料品及び動物			16,832		27.9%	57.7%	食料品及び動物			598,655		2.0倍	100.0%				
魚介類及び同調製品	MT	100	16,832	28.7%	28.4%	57.7%	魚介類及び同調製品	MT	3,627	598,655	196.9%	2.0倍	100.0%				
魚介類(生鮮)	MT	100	16,832	28.7%	28.4%	57.7%	魚介類(生鮮・冷凍)	KG	3,626,900	598,655	196.9%	2.0倍	100.0%				
原料別製品			6,438		52.9%	22.1%	鉱物性燃料			298		全増	0.0%				
織物用糸及び繊維製品			6,438		56.7%	22.1%	石油及び同製品			298		全増	0.0%				
繊維二次製品(除衣類)			6,438		56.7%	22.1%	石油製品			298		全増	0.0%				
特殊取扱品			4,460		全増	15.3%											

外国貿易船入港状況表(速報)

[平成28年7月分]

単位：隻

区分		25年	26年	27年	平成28年			
					7月	前年同月比	累計	前年同期比
鹿児島港	日本籍	109	163	206	11	91.7%	142	102.2%
	外国籍	227	243	231	24	114.3%	142	102.2%
	計	336	406	437	35	106.1%	284	102.2%
喜入港	日本籍	31	24	33	5	166.7%	27	168.8%
	外国籍	178	170	163	13	92.9%	94	89.5%
	計	209	194	196	18	105.9%	121	100.0%
志布志港	日本籍	-	3	8	2	2.0倍	8	133.3%
	外国籍	689	695	788	65	101.6%	457	101.8%
	計	689	698	796	67	103.1%	465	102.2%
川内港	日本籍	-	-	1	-	-	1	100.0%
	外国籍	181	182	163	13	100.0%	92	96.8%
	計	181	182	164	13	100.0%	93	96.9%
枕崎港	日本籍	11	2	-	1	全増	1	全増
	外国籍	14	19	16	1	50.0%	8	66.7%
	計	25	21	16	2	100.0%	9	75.0%
計	日本籍	151	192	248	19	118.8%	179	110.5%
	外国籍	1,289	1,309	1,361	116	101.8%	793	99.1%
	計	1,440	1,501	1,609	135	103.8%	972	101.0%

外国貿易機入港状況表(速報)

[平成28年7月分]

単位：機

区分		25年	26年	27年	平成28年			
					7月	前年同月比	累計	前年同期比
鹿児島空港		495	619	661	74	160.9%	407	105.4%

[付表] 9

*** 薩摩川内港（川内港）から世界へ!! ***

3 航路週 4 便で運航!!



【コンテナ船と移動式ハーバークレーン】



【コンテナヤード】

1. 国際定期コンテナ航路について

現在、薩摩川内港には、OOCL による国際戦略港湾（神戸）と結ぶ国際フィーダー航路、興亜海運株式会社（日本総代理店・三栄海運株式会社）による韓国（釜山）航路、愛媛オーシャン・ライン株式会社による台湾（基隆・高雄）の3航路週4便の国際定期コンテナ航路が開設されており、安定したサービスを提供しております。

また、平成27年3月には、南九州西回り自動車道の『薩摩川内高江IC-薩摩川内水引IC』が開通し、『鹿児島-薩摩川内水引』間が全線開通したことから、薩摩川内港への交通アクセスが更に充実しました。

鹿児島県西部地域の企業へのメリットとして、薩摩川内港を利用することによる国内輸送費の削減、OOCL、興亜海運、愛媛オーシャン・ラインのサービスネットワークによる東南アジア/中国/台湾等へのコンテナサービスの利用が可能であり、更に、全世界との物流ルートが確保されます。

<平成 28 年 9 月 16 日から>

韓国(釜山)航路	国際フィーダー航路	台湾(基隆・高雄)航路
<p>毎週火曜・木曜 週2便体制 (1便目)</p> <p>釜山(日) → 三池(月) → 薩摩川内(火) → 釜山(水)</p> <p>(2便目)</p> <p>釜山(水) → 薩摩川内(木) → 八代(金) → 三池(金) → 釜山(土)</p>	<p>毎週日曜日・週1便体制 (最大週3便)</p> <p>神戸 ← 薩摩川内(日)</p> <p>※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便</p>	<p>毎週金曜日・週1便体制</p> <p>那覇(土) → 志布志(月) → 門司(火) → 中関(火) → 松山(水) → 広島(水)</p> <p>↑ ↓</p> <p>基隆(金) → 高雄(月/木) → 基隆(日/月) → 那覇(土) → 薩摩川内(金) → 大分(木)</p>
<p>韓国</p>	<p>神戸</p>	<p>台湾</p>
<p>〈船社〉</p> <p>【興亜海運株式会社】(韓国) HEUNG-A SHIPPING CO.,LTD.</p> <p>〈日本総代理店〉</p> <p>【三栄海運株式会社】 SANEI SHIPPING CO.,LTD.</p> <p>〒830-0027 東京都中央区日本橋二丁目134-10 日本橋サンライズビル2F TEL:03-3273-4981 FAX:03-3281-8605</p> <p>〈釜山前線・国際フィーダー航路代理店〉 乙仲業務・通関業務</p>	<p>〈船社〉</p> <p>【OOCL (オリエントオーバーシー・コンテナライン) (香港)】 ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD. JAPAN BRANCH</p> <p>T141-0032 東京都港区新橋1-11-11 新橋1-11-11 新橋ビル TEL:03-3493-6001 FAX:03-3493-6405</p> <p>〈国内運航〉</p> <p>【井本商運株式会社】 IMOTO LINES CO.,LTD.</p> <p>〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市川内港字松原360-21 TEL:0996-31-2521 FAX:0996-31-2522</p>	<p>〈船社〉</p> <p>【愛媛オーシャン・ライン株式会社】 EHIME OCEAN LINE</p> <p>T791-8067 愛媛県松山市古三津6丁目10-29 TEL:089-952-2780 FAX:089-952-2648</p> <p>〈台湾前線代理店〉 乙仲業務・通関業務</p> <p>【鹿児島海陸運送株式会社 谷山営業所】 T891-0131 鹿児島県鹿児島市谷山3-1-13 TEL:099-262-0005 FAX:099-262-0020</p> <p>【鹿児島海陸運送株式会社 川内事務所】 T899-1924 鹿児島県薩摩川内市川内港字松原610-180 TEL:0996-26-2200 FAX:0996-26-2200</p>
<p>〈代理店協力会社〉 乙仲業務・通関業務</p>	<p>【中越物産株式会社 九州流通事業所】 〒899-1924 鹿児島県薩摩川内市川内港字松原360-21 TEL(0996)26-3335 FAX(0996)26-3310</p>	

2. 指定保税地域の指定について

平成22年11月1日に薩摩川内港のコンテナヤードが指定保税地域の指定を受け、公共性の確保、保税地域が拡張され税関手続きがより迅速に処理できるようになりました。

3. 薩摩川内港貿易補助金について

①補助対象者

川内港において外貿定期コンテナ船（内航フィーダーコンテナ船を含む）又はその他外国船を利用し、外国との商取引を行う企業（個人経営者含む）に対して交付する。

②補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当りの上限額 80万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 2万円 ■1年度当りの上限額 40万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 1円 ■1年度当りの上限額 40万円

※製紙原材料であるチップの貿易活動は対象外となります。

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

4. 薩摩川内港木材輸出促進補助金

①補助対象者

薩摩川内港を利用して木材を輸出した企業（個人経営者を含む。）に対して交付する。
なお、川内港貿易補助金との重複受給はできません。

②補助金

新規利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 4万円 ■1年度当りの上限額 120万円
継続利用事業者	■コンテナ貨物(1個当たり) 3万円 ■1年度当りの上限額 90万円
新規・継続利用事業者	■バラ貨物(1Kg当たり) 1円 ■1年度当りの上限額 90万円 ※バラ貨物は1回の貿易行為当たり45万円を上限とする
新規・継続利用事業者	■コンテナ貨物 川内港からコンテナ貨物として輸出される木材のくん蒸に要した費用に対して補助する。50㎡以上のくん蒸1回当たり15万 ■1年度当りの上限額 45万円(3回分) ※くん蒸箇所は川内港周辺部(薩摩川内市港町)に限る。

※新規利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：前年度及び前々年度に川内港補助金の交付を受けている事業者

※コンテナは20フィート・40フィートに関わらず同額となります。

5. リーファーコンセントの口数について

440V：15口

6. 夜間照明施設の設置について

コンテナヤード内の夜間照明施設は3基となっています。

7. 3軸トレーラの対応について

平成20年4月から、20フィートの国際海上コンテナにフル積載（24トン）する場合、3軸トレーラが必要となり、現行の改造2軸トレーラのままでは、過積載違反となります。薩摩川内港の各業者は、3軸トレーラを配置しておりますので、フル積載コンテナを確実に運送できる薩摩川内港のご利用をお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

かごしま川内貿易振興協会（薩摩川内市国際交流センター内）

TEL・FAX 0996-25-3300

薩摩川内市 商工観光部 交通貿易課

TEL 0996-23-5111（内線4391）FAX 0996-20-5570

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆
平成28年3月1日「鹿児島港国際コンテナヤード」開設
場所：鹿児島市谷山港1丁目24（株共進組 谷山港支店



【平成28年3月1日 開所式 風景】



【鹿児島港国際コンテナヤード内荷役風景】

平成28年3月1日 鹿児島市谷山港1丁目24（谷山1区8号岸壁近隣）に、琉球海運(株)鹿児島代理店の「株共進組」が「鹿児島港国際コンテナヤード」を開設致しました。

当鹿児島港国際コンテナヤードは、国際コンテナを約200本（TEU）集積するコンテナヤードとして機能することはもとより、今まで鹿児島港に無かった「リーファーコンテナプラグ（温度管理を行えるコンテナの電源供給施設）」を48本常設しております。

TPP 締結を間近にした昨今、「鹿児島県産の農林水産品」の「新たな輸出入貿易拠点」が稼動する運びとなりました。

鹿児島市内及び南薩摩地域、鹿児島港に航路がある離島の皆様方に、最短距離でご利用できる港の補完機能「鹿児島港国際コンテナヤード」。

当鹿児島港国際コンテナヤードにリーファーコンテナプラグが備わることで、国内輸送費軽減やリードタイム短縮、CO2削減効果をも得られる、新たな物流サービスをご提供させて頂きたいと思っております。また、平成28年3月26日 コンテナ荷役機材「リーチスタッカー」を導入し、より円滑なヤード運営に取り組んでおります。



【48本常設したリーファーコンテナプラグ】



【リーファーコンテナプラグの使用状況】

☆☆☆ 平成28年3月26日導入 ユニキャリア製 リーチスタッカー ☆☆☆



平成26年6月から鹿児島港に就航した鹿児島初の定期国際コンテナ大型 RO-RO 船 琉球海運(株)運航の船名「みやらびII」。鹿児島市内の中心地「谷山港」から 世界第14位の国際コンテナハブ港「台湾/高雄港」へ毎週1便往復 順調に運航させて頂いております。

琉球海運(株)「みやらびII」運航スケジュール (高雄港より世界各国へ繋がる鹿児島港)

運航サービス「MOL JAPAN(株)」

鹿児島発	毎週木曜日	13時～	高雄港着	(3日間)
			香港着	(5日間)
			上海着	(6日間)
			シンガポール	(9日間)
高雄発	毎週日曜日	13時～	鹿児島着	毎週火曜日 17時着予定

【お問い合わせ先】 鹿児島市谷山港1丁目24 (株)共進組 TEL 099-203-0390

☆☆☆ 詳しくは、「株式会社 共進組」 ホームページをご参照願います。☆☆☆



【ランプウェイ荷役 (船内へシャーシで船積み)】



【現行トップリフターでの船側荷役風景】

■■ 国際物流拠点を目指す「志布志港」 ■■

1. 志布志港の概要

志布志港は、九州南東部に位置する、鹿児島県が管理する重要港湾です。

本港の後背地域は、牛・豚・鶏などを生産する日本有数の畜産地帯となっており、志布志港には、穀物船やコンテナ船により、世界各国からとうもろこし、牧草、稲わら等の飼料原料が輸入されています。

輸入された飼料原料は、若浜地区の臨海工業用地に立地している大規模穀物貯蔵施設や配合飼料製造業等により、配合飼料等が生産され、九州各地に搬出されています。

また、志布志港は、中国や台湾、東南アジアへの近接性という特色があり、現在、外貨定期コンテナ航路が、台湾、中国、韓国との間に4航路週13便体制で就航しているほか、大阪、東京、沖縄を結ぶ内航フェリー・RORO船も充実しています。

このように、志布志港は、南九州地域における国際物流拠点港としての機能を担っています。



2. 新若浜地区「国際コンテナターミナル」について

平成21年3月に供用開始した、国際コンテナターミナルは、5万トン級のコンテナ貨物船が接岸できる、水深14mの岸壁1バース（L=280m）とガントリークレーン2基を有しており、コンテナ蔵置場は、12万TEUの蔵置能力を備えています。

この他、コンテナターミナルには、動植物検疫の検査場や多目的上屋1棟、冷凍冷蔵コンテナ用のリーファーコンセント50口などが整備されています。

また、志布志港は、CIQ機能も充実しており、本コンテナターミナルが、指定保税地域に指定されていることから、税関手続きの迅速な処理ができるようになっています。



3. 志布志港利用者に対するインセンティブ

- (1) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着するコンテナ船の係船料とガントリークレーン使用料を1/2減免。
- (2) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着する定期コンテナ船を利用する荷主に対し、新規または増加分の輸出入貨物について以下を助成。

申請区分	助成額	摘要
【新規利用】	・新規事業者の全取扱量に対して助成 輸入貨物… 5,000円(1TEUにつき) 輸出貨物…10,000円(1TEUにつき)	一荷主あたりの補助上限額 輸入…1,000,000円 輸出…2,000,000円
【継続利用】	・全取扱量に対して助成 輸入貨物… 500円(1TEUにつき) 輸出貨物…1,000円(1TEUにつき) ・増加貨物に対して助成 (比較対照期間の最大取扱量よりも、増加した取扱量に対し助成) 輸入貨物… 5,000円(1TEUにつき) 輸出貨物…10,000円(1TEUにつき)	一荷主あたりの補助上限額 輸入…2,000,000円 輸出…3,000,000円

- (3) 新若浜地区国際コンテナターミナルを発着する定期コンテナ船を利用し食品を輸出する荷主に対して、2万円/本を助成。但し、1荷主の年間助成限度額は、50万円。

※(2)及び(3)の詳細につきましては、志布志市港湾商工課(099-474-1111 内線285)にお問い合わせください。

4. 定期航路の状況

志布志港には、外貿内貿について、それぞれ定期船が就航しています。

外貿コンテナ定期航路については、中国・韓国・台湾への外貿コンテナ航路と、神戸トランシップによる国際フィーダー航路が就航しており、アジアをはじめ、北米、豪州、欧州等世界各国と結ばれています。国内定期航路についても、東京・大阪・沖縄との間に定期航路が就航しています。

なお、定期航路の就航状況につきましては、鹿児島県ホームページ(以下URL)をご覧ください。

鹿児島県ホームページ(定期航路のご案内)

<http://www.pref.kagoshima.jp/ah09/infra/port/minato/shibushi/gaiyou/kouro.html>

【お問い合わせ】

志布志港ポートセールス推進協議会事務局(鹿児島県土木部港湾空港課内)

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10番1号

TEL 099(286)3640 FAX 099(286)5629 E-MAIL kouwanp@pref.kagoshima.lg.jp

URL <http://www.pref.kagoshima.jp/infra/port/minato/shibushi/>

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応ずることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

- 相談日：随時
 - 時間：随時
 - 場所：かごしま海外ビジネス支援センター
(県産業会館6階)
 - 相談料：無料
 - アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
 - 相談方法：センターライブラリーでの個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
- TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	日置 建一	鹿児島海陸運送(株) 谷山営業所 外航グループ
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 沖縄営業部 台湾営業課 部長
通関	川上 恵朗	日本通運(株) 志布志支店 支店長
金融	西田 毅	(株)鹿児島銀行 営業支援部 国際ビジネス推進室 室長
金融	上園 祐二	(株)南日本銀行 営業統括部 支店支援室 主任調査役

※なお、FAX、Eメールでも相談に応じますが、相談内容により回答に時間を要する場合がございます。

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。

鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興をはかり、鹿児島の経済発展に寄与することを目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：119社（平成28年6月22日現在）

【役員】：会長 佐々木 浩

理事 19名

監事 2名

貿易協会の業務

① 海外取引の斡旋・調査

輸出入を希望する海外企業の紹介

② 海外市場開拓の支援

見本市参加、商談会開催

③ 貿易相談

取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談

④ 貿易講演会等の開催

海外市場等に関するセミナーや講演会

⑤ 貿易刊行物の発行・頒布

貿易ニュース鹿児島、トレードダイレクトリー鹿児島

⑥ インターネットを活用した情報発信

ホームページ、メーリングリスト

⑦ かごしま海外ビジネス支援センターの運営

県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。

引き合い情報・企業情報等を掲載しているホームページ

○JETRO TTPP

<http://www.jetro.go.jp/ttppj/>

…輸出入、技術提携等の取引相手探しに今すぐ利用できる企業マッチングシステム。

○日本貿易振興機構（JETRO）

<http://www.jetro.go.jp/index.j.html>

…国内外の見本市情報がデータベースで検索可能。個人輸入情報、取引情報、投資情報ほか。

○Business Mart

<http://www.business-mart.ne.jp/>

…アジアの国々を中心に世界中からの貿易の引き合い情報を集めたホームページ。

○（社）世界貿易センター（東京）

<http://www.wtctokyo.or.jp>

…貿易引き合い情報、商品情報ほか。

○（財）大阪国際経済振興センター（IBPC 大阪）

<http://www.ibpcosaka.or.jp/j/>

…会員登録無料の IBPC 貿易引き合い掲示板。引き合いの検索のほか、掲載も可能。

○WTC JAPAN 貿易引き合い掲示板

<http://www.wtcjapn.ne.jp>

海外取引を希望する中小企業支援のための本格的な無料引合情報サイト。

○（財）大阪産業振興機構 国際経済支援事業部

<http://www.ibo.or.jp/>

…貿易・投資をはじめとする国際ビジネスを支援。引き合い速報他。

○（財）東京都中小企業振興公社 国際化支援室

<http://www.tokyo-trade-center.or.jp/>

…国内外の取引支援情報を発信。都内中小企業取扱商品情報、輸出入取扱い企業情報、業種別各種団体情報の検索システム。

★ほかにも海外ビジネス支援センターのホームページのリンク集には引き合い情報を掲載したサイトがございますので、どうぞご利用ください。<http://www.kibc-jp.com>

アイエス通訳システムズ

翻訳・通訳サービスを承ります。(貿易協会会員は特別割引があります。)
海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

★翻訳基本料金

((基準翻訳料金表))				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,100～	¥6,000～ (400字/1項)	英語	¥3,400～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥4,250～	¥5,000～ (400字/1項)	韓国語	¥3,400～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥4,250～	¥5,000～ (400字/1項)	中国語	¥3,400～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,500～	¥6,500～ (400字/1項)	その他	¥4,250～	¥5,000～ (400字/1頁)



＊ ＊ この他、通訳業務も行っています ＊ ＊

詳しくは、下記へお問い合わせください。

〒892-0824 鹿児島市堀江町 19-6 協栄ビル 2F TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767

《メーリングリストのお知らせ》

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です。

貿易協会からは、貿易相談の案内やセミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しているほか、参加企業・団体からのイベントなどの情報発信も行われています。

参加登録は随時受け付けております。関心のある方は事務局までご連絡ください。

